

## 第8回いなべ市総合計画審議会事項書

日時 令和7年8月8日（金）午後2時～

場所 いなべ市役所シビックコア棟

研修室2, 3, 4

### 1 開会

### 2 会長あいさつ

### 3 説明及び審議事項

(1) いなべ市総合計画基本計画策定スケジュールについて… 資料1

(2) 令和6年度総合計画・総合戦略事業取組経過報告について… 資料2

(3) 地方人口ビジョン・地方版総合戦略について… 当日資料1

(4) 第3次いなべ市総合計画の総合的取組事項について… 当日資料2

### 4 第2回総合計画策定部会について

場 所：いなべ市役所 シビックコア棟2階

### 5 閉会

## 第3次いなべ市総合計画基本計画策定スケジュール

No	日程	内 容
1	R7/4/16～ 5/30	○第3次いなべ市総合計画基本計画の策定 ・現状と課題、施策の目的、事業内容、成果指標の作成
2	R7/5/9 第7回 総合計画 審議会	第4回行政改革推進委員会と同時開催  ○第3次いなべ市総合計画の策定について ・総合計画基本計画 ・審議会と策定部会 ・部会名簿 ・地方創生の動向について ・総合計画と地方人口ビジョン・地方版総合戦略との関係 ○スケジュール及び役割分担
3	R7/6/2～ 10/30	第3次いなべ市総合計画基本計画の成果指標の確認委託（公認会計士）
4	R7/7/3.4 第1回 策定部会	○第3次いなべ市総合計画基本計画 ・現状と課題、施策の目的、事業内容、成果指標の審議 3日10：00～・市民協働・広域、産業振興・観光部会 14：00～・子育て・教育部会 4日10：00～・医療・福祉部会 14：00～・生活基盤部会
5	R7/8/8 第8回 総合計画 審議会	○第2次総合計画進捗管理 ・令和6年度総合計画・総合戦略事業取組経過報告 ○人口ビジョン・地方版総合戦略（第3次総合計画） ○総合的取組事項（第3次総合計画）
6	R7/9/1.3 第2回 総合計画 策定部会	○第3次いなべ市総合計画基本計画 ・現状と課題、施策の目的、事業内容、成果指標の審議 1日10：00～・市民協働・広域、産業振興・観光部会 14：00～・子育て・教育部会 3日10：00～・医療・福祉部会 14：00～・生活基盤部会
7	R7/10/2.3 第3回 策定部会	予備日 ○第3次いなべ市総合計画基本計画 ・現状と課題、施策の目的、事業内容、成果指標の審議 成果指標の審議 2日10：00～・市民協働・広域、産業振興・観光部会 14：00～・子育て・教育部会 3日10：00～・医療・福祉部会 14：00～・生活基盤部会
8	R7/11/7 第9回 総合計画 審議会	第9回行政改革推進委員会と同時開催  ○第3次いなべ市総合計画（案）の審議
9	R7/11/14～ 12/13	○パブリックコメント
10	R8/1/16 第10回 総合計画 審議会	第10回行政改革推進委員会と同時開催  ○パブリックコメント（回答案） ○第3次いなべ市総合計画（答申）

場所 シビックコア棟 14：00～16：00（策定部会は、No.4.6.7のとおり。）

令和6年度

# 総合計画・総合戦略事業取組経過報告書

(地方創生関連交付金事業取組経過報告書)

いなべ市

令和7年8月

## 目次

1. いなべ市総合計画と総合戦略の関係性	3
2. いなべ市の人口推移	4
3. 年齢3区分別人口推移	5
4. 国立社会保障・人口問題研究所人口推計	6
5. 目標達成率の算出方法と達成率の判定基準について	6
6. いなべ市総合計画の施策体系	8
7. いなべ市総合計画 総括表	9
8. いなべ市総合戦略の施策体系	10
9. いなべ市総合戦略 プロジェクト毎の数値目標達成状況	11
10. いなべ市総合戦略 総括表	13
11. いなべ市総合計画 事業毎の目標達成率と判定	14
・ 【共通目標】 1 市民が主役のまちづくり	14
・ 【共通目標】 2 いなべブランドの創造	14
・ 【共通目標】 3 定住・移住・交流の促進	14
・ 【基本目標】 第1章 快適で豊かな交流を生むまちづくり	16
・ 【基本目標】 第2章 安全で自然と調和した暮らしづくり	18
・ 【基本目標】 第3章 健やかに育ち個性が輝く人づくり	22
・ 【基本目標】 第4章 生きがいと安心の地域づくり	26
・ 【基本目標】 第5章 活発な産業による賑わいづくり	32
12. いなべ市総合戦略 事業毎の目標達成率と判定	34
・ 1 しごと創生プロジェクト	34
・ 2 であい創生プロジェクト	36
・ 3 みらい創生プロジェクト	38
・ 4 暮らし創生プロジェクト	40
・ 5 地方創生関連交付金事業	42

# 1. いなべ市総合計画と総合戦略の関係性

【総合計画】 H28年度～R7年度	
共通目標	
1 市民が主役のまちづくり	2 いなべブランドの創造
3 定住・移住・交流の促進	
基本目標	施策
第1章 快適で豊かな交流を 生むまちづくり	1-1 公共交通の充実
	1-2 快適な道路網の充実
	1-3 暮らしを支える上水道の充実
	1-4 美しい水環境の創出
	1-5 秩序ある土地利用の推進
第2章 安全で自然と調和した 暮らしづくり	2-1 安全で安心な危機管理対策の推進
	2-2 交通事故のない安全なまちづくりの推進
	2-3 安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進
	2-4 環境にやさしいまちづくりの推進
	2-5 みどり豊かなまちづくりの推進
	2-6 良好な居住環境づくりの推進
第3章 健やかに育ち 個性が輝く人づくり	3-1 「豊かな心・確かな学力・健やかな体」の育成
	3-2 創意と活気に満ちた特色ある学校づくりの推進
	3-3 教職員の資質の向上
	3-4 青少年の夢を育む地域づくりの推進
	3-5 生涯学習の充実
	3-6 文化芸術活動の充実
	3-7 総合的なスポーツの推進
	3-8 自然環境の保全・充実
第4章 生きがいと安心の 地域づくり	4-1 地域の助け合いによる福祉の充実
	4-2 地域医療体制の充実
	4-3 生涯を通じた健康づくりの推進
	4-4 子どもと母親の健康の確保
	4-5 保育サービスの充実
	4-6 地域における子育て支援の充実
	4-7 子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実
	4-8 要保護、要支援児童へのきめ細やかな取組の推進
	4-9 高齢者が笑顔で自分らしく暮らせるまちづくりの推進
	4-10 高齢者がいつまでも安心して暮らせるまちづくりの推進
	4-11 地域でいきいきと安心して暮らせる障がい者福祉の推進
	4-12 社会保障制度の健全で円滑な運用
	4-13 適切な生活保護制度の推進
	4-14 思いやりのある人権のまちづくりの推進
	4-15 女(ひと)と男(ひと)が互いに認め合うまちづくりの推進
第5章 活発な産業による 賑わいづくり	5-1 魅力ある農林業の振興
	5-2 強い農業基盤の整備
	5-3 企業立地による産業の振興
	5-4 にぎわいのある商工業の振興
	5-5 魅力ある観光地づくりの推進
	5-6 良好な労働環境づくりの促進

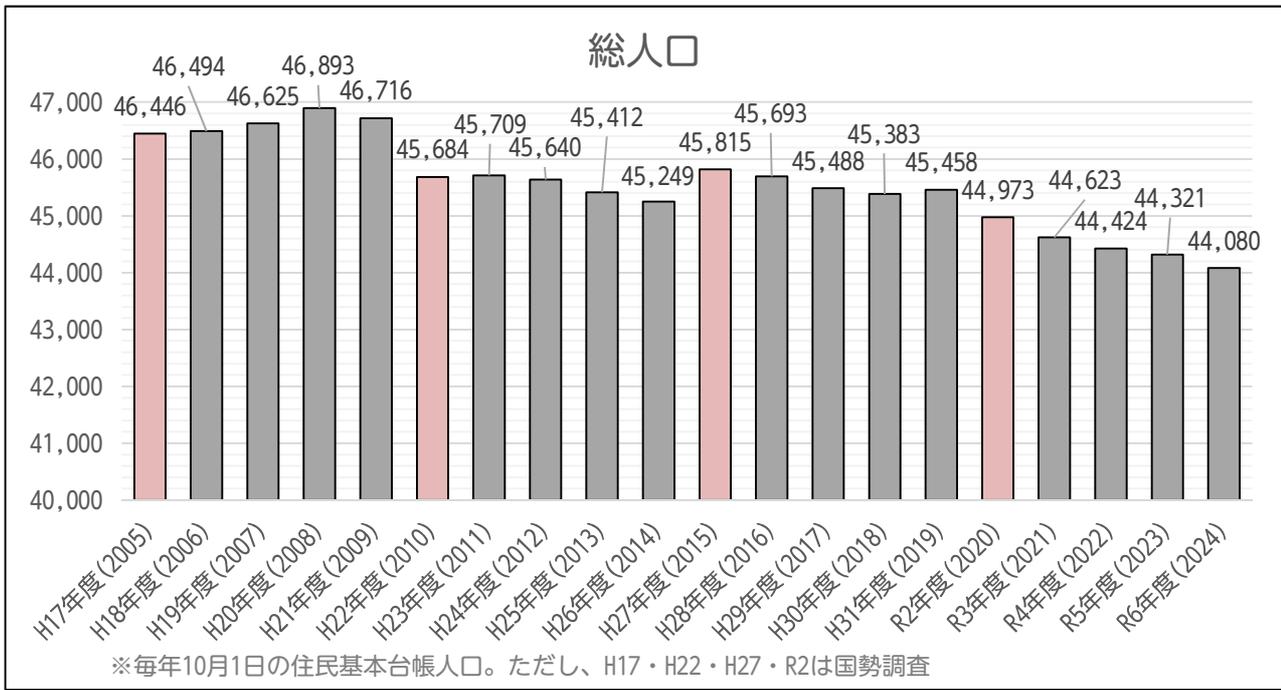
総合計画から特に人口減少対策に資する施策を抜粋し、総合戦略と



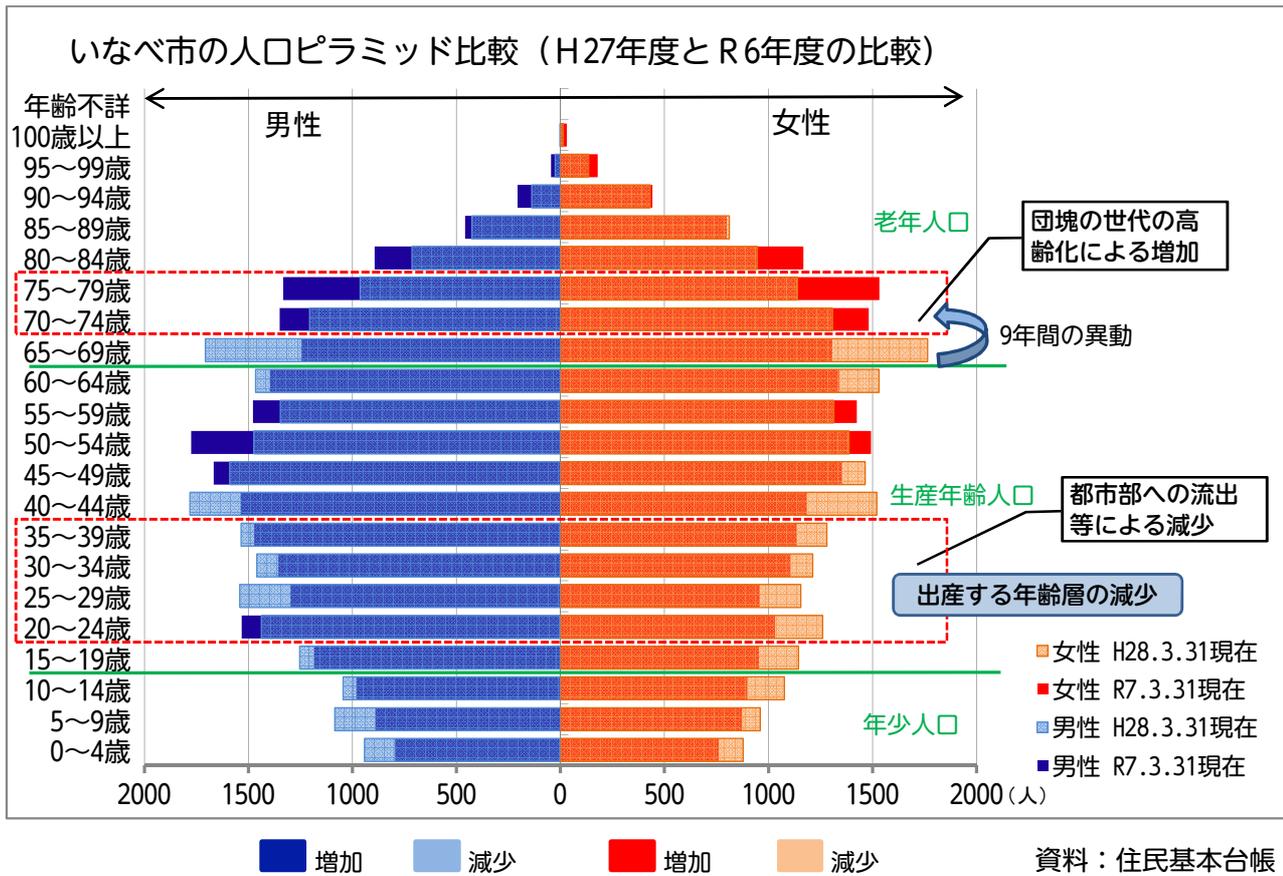
【総合戦略】 R2年度～R7年度	
しごと創生プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 企業立地による産業の振興</li> <li>2 にぎわいのある商工業の振興</li> <li>3 女(ひと)と男(ひと)が互いに認め合うまちづくりの推進</li> <li>4 魅力ある農林業の振興</li> </ul>
であい創生プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 良好な居住環境づくりの推進</li> <li>2 快適な道路網の充実</li> <li>3 公共交通の充実</li> <li>4 いなべブランドの創造</li> <li>5 定住・移住・交流の促進</li> <li>6 魅力ある観光地づくりの推進</li> </ul>
みらい創生プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 子どもと母親の健康の確保</li> <li>2 創意と活気に満ちた特色ある学校づくりの推進</li> <li>3 「豊かな心・確かな学力・健やかな体」の育成</li> <li>4 青少年の夢を育む地域づくりの推進</li> <li>5 保育サービスの充実</li> <li>6 地域における子育て支援の充実</li> <li>7 子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実</li> </ul>
くらし創生プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 高齢者が笑顔で自分らしく暮らせるまちづくりの推進</li> <li>2 地域でいきいきと安心して暮らせる障がい者福祉の推進</li> <li>3 地域医療体制の充実</li> <li>4 安全で安心な危機管理対策の推進</li> <li>5 安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進</li> <li>6 地域の助け合いによる福祉の充実</li> <li>7 市民が主役のまちづくり</li> </ul>

## 2. いなべ市の人口推移

〔図1〕



〔図2〕



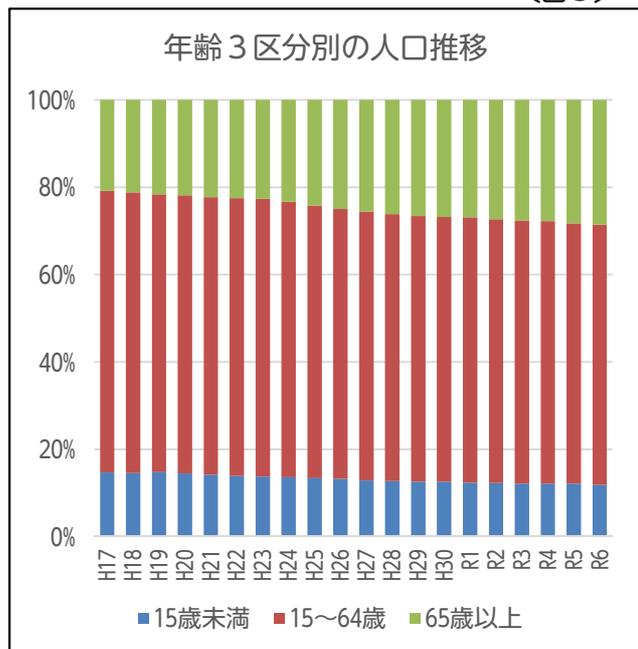
### 3. 年齢3区分別人口推移 (いなべ市人口ビジョン：8頁、9頁)

■年齢3区分別の人口推移

〔表1〕

	総人口	15歳未満	15～64歳	65歳以上
H17	46,446	6,834	29,951	9,661
H18	46,494	6,765	29,851	9,870
H19	46,625	6,882	29,656	10,079
H20	46,893	6,782	29,845	10,258
H21	46,716	6,653	29,624	10,431
H22	45,684	6,345	29,043	10,282
H23	45,709	6,295	29,059	10,341
H24	45,640	6,217	28,782	10,627
H25	45,412	6,087	28,341	10,970
H26	45,249	5,987	27,934	11,314
H27	45,815	5,856	27,858	11,575
H28	45,693	5,758	27,595	11,814
H29	45,488	5,668	27,327	11,967
H30	45,383	5,586	27,120	12,151
R1	45,458	5,659	27,719	12,262
R2	44,973	5,485	27,143	12,345
R3	44,623	5,485	27,120	12,468
R4	44,424	5,457	26,967	12,451
R5	44,321	5,295	26,011	12,351
R6	44,080	5,165	25,836	12,415

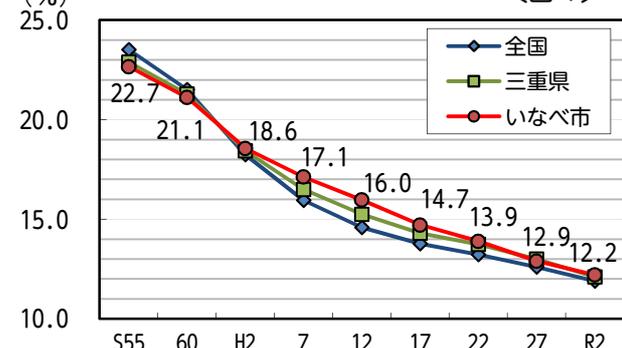
〔図3〕



■年少人口割合の推移 (国・県比較) 〔表2〕

	全国	三重県	いなべ市
S55	23.5	22.9	22.7
60	21.5	21.3	21.1
H2	18.2	18.4	18.6
7	16.0	16.5	17.1
12	14.6	15.2	16.0
17	13.8	14.3	14.7
22	13.2	13.7	13.9
27	12.6	13.0	12.9
R2	11.9	12.1	12.2

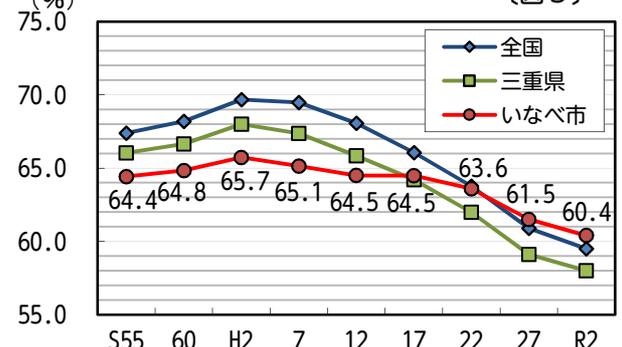
〔図4〕



■生産年齢人口割合の推移 (国・県比較)〔表3〕

	全国	三重県	いなべ市
S55	67.4	66.0	64.4
60	68.2	66.6	64.8
H2	69.7	68.0	65.7
7	69.5	67.4	65.1
12	68.1	65.9	64.5
17	66.1	64.2	64.5
22	63.8	62.0	63.6
27	60.9	59.1	61.5
R2	59.5	58.0	60.4

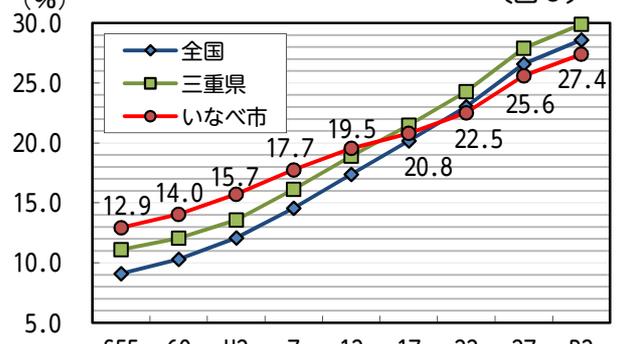
〔図5〕



■高齢人口割合の推移 (国・県比較) 〔表4〕

	全国	三重県	いなべ市
S55	9.1	11.1	12.9
60	10.3	12.1	14.0
H2	12.1	13.6	15.7
7	14.6	16.1	17.7
12	17.4	18.9	19.5
17	20.2	21.5	20.8
22	23.0	24.3	22.5
27	26.6	27.9	25.6
R2	28.6	29.9	27.4

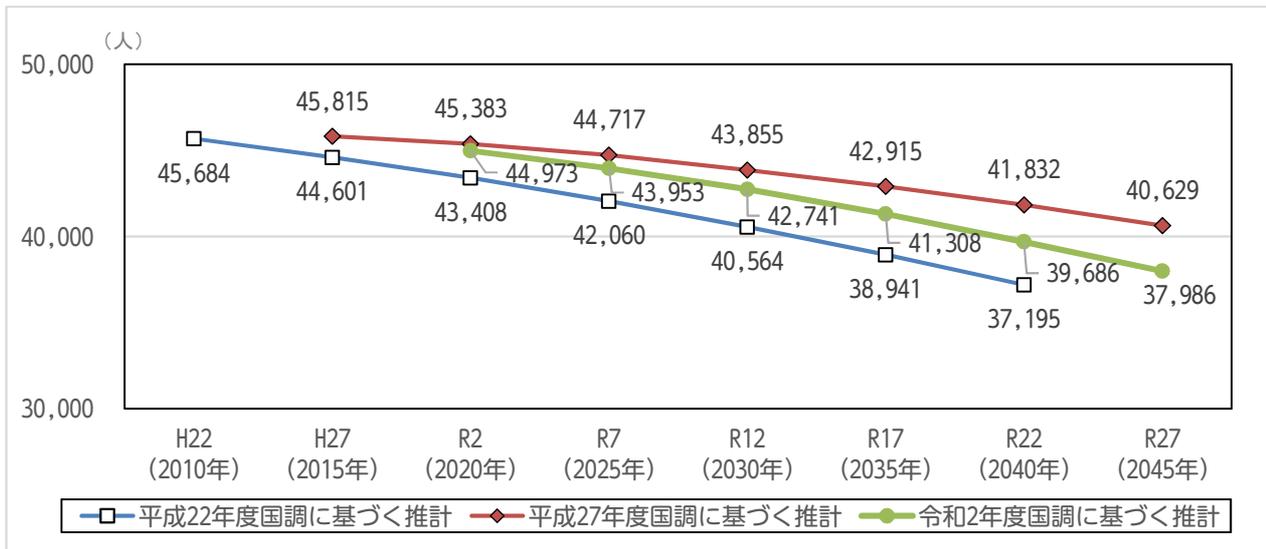
〔図6〕



資料：国勢調査

#### 4. 国立社会保障・人口問題研究所人口推計

〔図7〕



〔表5〕

	H22 (2010)	H27 (2015)	R2 (2020)	R7 (2025)	R12 (2030)	R17 (2035)	R22 (2040)	R27 (2045)
平成22年度国調に基づく推計	45,684	44,601	43,408	42,060	40,564	38,941	37,195	
平成27年度国調に基づく推計		45,815	45,383	44,717	43,855	42,915	41,832	40,629
令和2年度国調に基づく推計			44,973	43,953	42,741	41,308	39,686	37,986

#### 5. 目標達成率の算出方法と達成率の判定基準について

##### (1) 計画の進捗管理について

〔図8〕

第5部 計画の推進にあたって 第2章 計画の推進

### 第4節 計画の進捗管理

本計画の進捗管理は、施策ごとに掲げた「めざす姿」の実現に向けて、基本事業ごとに設定した成果指標の進捗を評価することにより行います。

評価、点検にあたっては、PDSサイクル（計画、実行、評価、改善）の視点で、毎年度、計画の実施状況や効果検証の定量的な評価を行います。特に近年は、大規模自然災害の発生や新型コロナウイルス感染症対策の影響等、事前に想定することが難しく、多方面に大きな影響を及ぼす事象が発生しており、本計画の進捗管理においても、必要に応じて迅速かつ柔軟に取組の見直しを行います。

**PLAN**  
基本構想、基本計画  
実施計画の策定、見直し

**SEE**  
計画における目標達成度を  
評価、点検する

**DO**  
計画に基づいて各分野に  
おけるまちづくりを実施

第4部 第2部基本計画(1) 第1章 快適で豊かな交流を生むまちづくり

## 第1章 快適で豊かな交流を生むまちづくり

### 1-1 | 公共交通の充実

**現状・課題**

- 本市で運行している三岐鉄道三岐線及び北勢線は、両線とも安全・安定運行のための施設整備への投資や沿線市町の補助が必要となっており、北勢線は運行費についても沿線市町の支援が必要となっています。
- 交通困難者の買い物、通院などの交通手段としても福祉バスが活用されており、今後も安定した運行が必要となっています。

**2025年度のいなべ市の姿(施策の目的)**

- 電車やバスなどの公共交通機関が身近な地域で安定的に運行しており、多くの市民が利用しています。

**基本事業**

**基本事業1 鉄道交通の整備**

**事業内容**

- 三岐鉄道との連携強化を図り、三岐鉄道北勢線の利用者数の増加に向けて、多様な広報やイベントなどを開催します。また、駅前駐車場を活用したパークアンドライドの効果により、乗客数の増加を推進します。

**主な事業名**

- 三岐鉄道支援事業
- 駐輪場・駐車場管理事業

**成果指標**

北勢線利用者数(各年延べ) 単位:人

実績(年度) / R2は目標値	目標値(年度)								
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	2,558,830	2,571,828	2,551,724	2,565,000	2,566,000	2,567,000	2,568,000	2,568,000	2,569,000

総合戦略 2-3-1 KP14 R6年度

## (2) 目標達成率の算出方法

[表6]

目標達成率は、各年度の実績値を各年度の目標値で割って算出しています。  
ただし、目標項目が減少を目指すものである場合には、目標値を実績値で割って算出しています。

$$\text{※1 目標達成率（プラス指標）} = \text{実績値} \div \text{目標値} \times 100$$

$$\begin{aligned} & \text{(例) 目標値が130、実績値が120の場合} \\ & = 120 \div 130 \times 100 = 92.3\% \quad (\text{小数点第二位を四捨五入}) \end{aligned}$$

$$\text{※2 目標達成率（マイナス指標）} = \text{目標値} \div \text{実績値} \times 100$$

$$\begin{aligned} & \text{(例) 目標値が70、実績値が60の場合} \\ & = 70 \div 60 \times 100 = 116.7\% \quad (\text{小数点第二位を四捨五入}) \end{aligned}$$

## (3) 目標達成率の判定基準

[表7]

①各年度における達成状況を市民の皆様に分かりやすくお示しするため、プロジェクトごとの基本目標や、個別事業のKPIの達成状況、取り組み実績等をもとに、達成度をA～Dで判定し、その理由を記載しています。

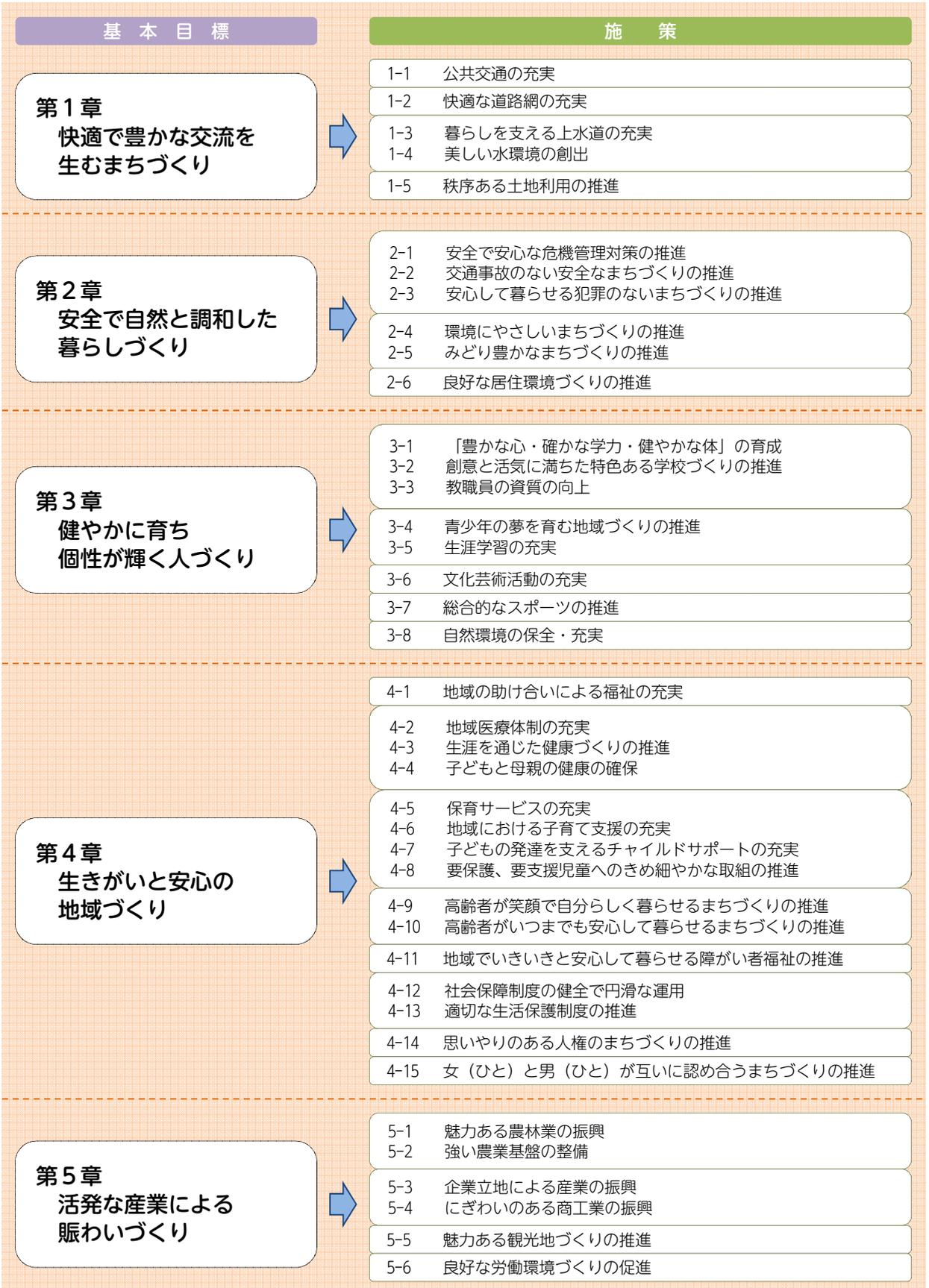
②A～Dの判定は、次の表8の考え方を目安としています。

※なお、期間が到来していない事業及び指標の性質上、目標値を設定していない事業は、判定不能としています。

[表8]

目標達成率	判定基準	判定
100%以上	進んだ	A
85%以上100%未満	ある程度進んだ	B
70%以上85%未満	あまり進まなかった	C
70%未満	進まなかった	D
—	判定不能	—

6. いなべ市総合計画の施策体系



7. いなべ市総合計画 総括表（共通目標及び施策に対する成果指標）

0 共通目標（市民が主役のまちづくり、いなべブランドの創造、定住・移住・交流の促進）（14頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
6	4	0	0	2	0

<p>【判定C】</p>	<p>【判定D】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページアクセス件数</li> <li>・移住支援事業補助金を活用して移住した世帯数</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 判定A</li> <li>■ 判定B</li> <li>■ 判定C</li> <li>■ 判定D</li> <li>■ 判定不能</li> </ul>
--------------	---	--	--

第1章 快適で豊かな交流を生むまちづくり（16頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
13	5	7	1	0	0

<p>【判定C】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉バス利用者数</li> </ul>	<p>【判定D】</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 判定A</li> <li>■ 判定B</li> <li>■ 判定C</li> <li>■ 判定D</li> <li>■ 判定不能</li> </ul>
--	--------------	--	--

第2章 安全で自然と調和した暮らしづくり（18頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
24	12	6	4	2	0

<p>【判定C】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災講演受講者数</li> <li>・資源ごみの搬入量</li> <li>・いなべ公園の入場者数</li> <li>・入居者戸数</li> </ul>	<p>【判定D】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通死傷事故件数</li> <li>・耐震補強工事実施戸数</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 判定A</li> <li>■ 判定B</li> <li>■ 判定C</li> <li>■ 判定D</li> <li>■ 判定不能</li> </ul>
--	---	--	--

第3章 健やかに育ち個性が輝く人づくり（22頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
29	16	6	5	2	0

<p>【判定C】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学力学習調査において「将来の夢や目標を持っています」と答えている中学3年生の割合</li> <li>・各校に登録する学園隊員数</li> <li>・天然記念物ネコギギの飼育施設数</li> <li>・ニュースポーツ、軽スポーツ講習会年間参加者数</li> <li>・「藤原岳自然科学館自然教室」参加者数</li> </ul>	<p>【判定D】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「屋根のない学校」受講者数</li> <li>・図書館の貸出利用登録者数</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 判定A</li> <li>■ 判定B</li> <li>■ 判定C</li> <li>■ 判定D</li> <li>■ 判定不能</li> </ul>
---	--	--	--

第4章 生きがいと安心の地域づくり（26頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
39	17	16	3	2	1

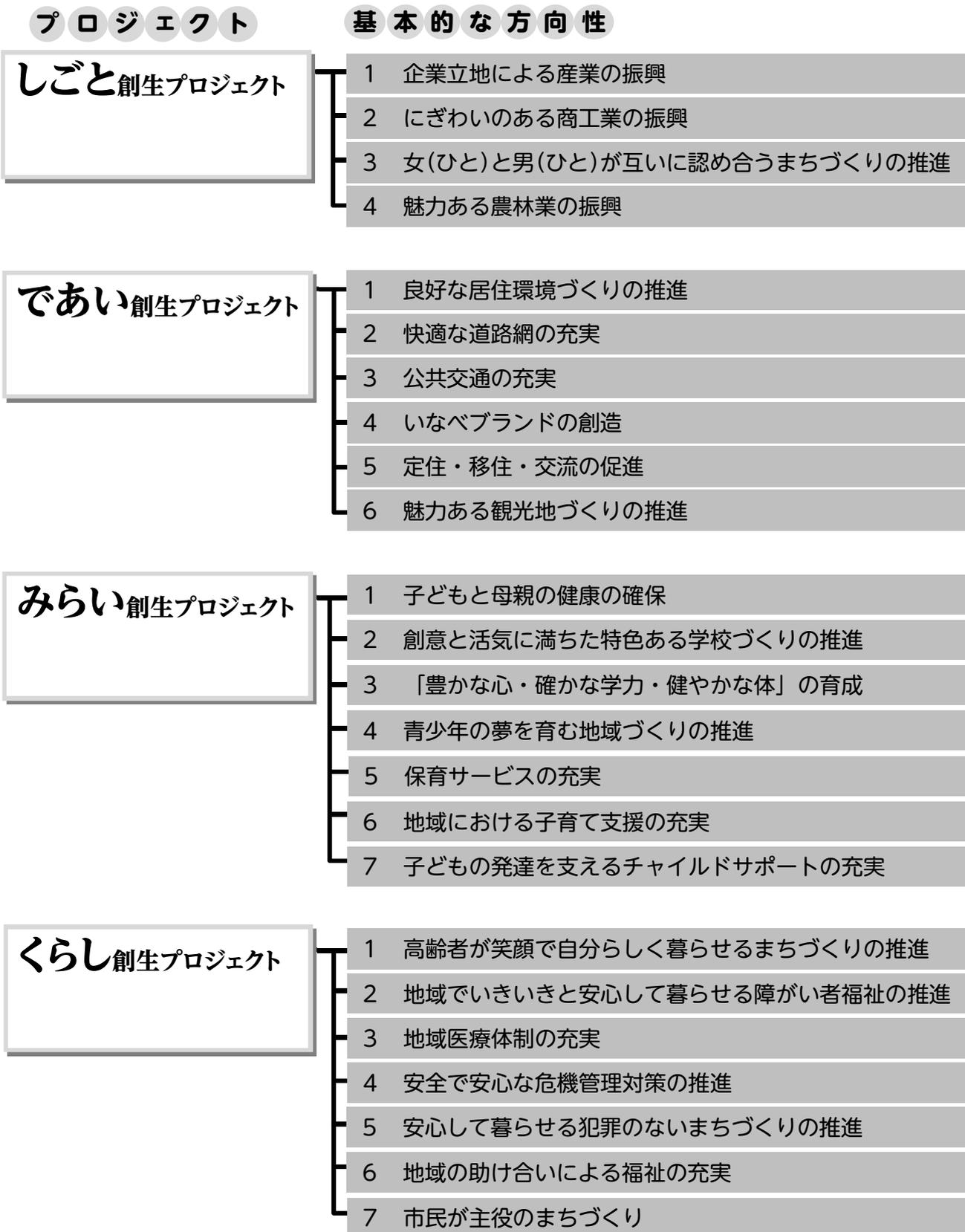
<p>【判定C】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大腸がん検診受診者数</li> <li>・子育て支援センター利用者数</li> <li>・認知症高齢者等SOSネットワーク事前登録者数</li> </ul>	<p>【判定D】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援件数</li> <li>・人権フェスティバル参加者数</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 判定A</li> <li>■ 判定B</li> <li>■ 判定C</li> <li>■ 判定D</li> <li>■ 判定不能</li> </ul>
---	--	--	--

第5章 活発な産業による賑わいづくり（32頁～）

成果指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
18	8	1	5	3	1

<p>【判定C】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そば祭り入場者数</li> <li>・水稻、小麦の獣害被害額</li> <li>・危険木撤去団体数</li> <li>・農業公園の集客数</li> <li>・ツアー・オブ・ジャパン観客動員数</li> </ul>	<p>【判定D】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そば栽培面積</li> <li>・創業相談件数</li> <li>・勤労者生活資金貸付制度事業利用者数</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 判定A</li> <li>■ 判定B</li> <li>■ 判定C</li> <li>■ 判定D</li> <li>■ 判定不能</li> </ul>
---	---	--	--

## 8. いなべ市総合戦略の施策体系



9. いなべ市総合戦略 プロジェクト毎の数値目標達成状況

1 しごと創生プロジェクト

数値目標名	単位	実績値	目標値						達成率
			実績値						
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
事業所数 (法人税割納税義務者数)	事業所	1,124	—	—	—	1,195	1,211	1,227	101.8
			1,156	1,170	1,179	1,212	1,233		

判定	A	説明	事業所数は、年々増加しており、目標値を達成することができました。市内の事業所数が増えることは、就業の多様性や機会の増加につながり、働き方や雇用形態の選択肢が広がり、より多くの人がさまざまな形で働くことができるようになります。 ※令和4年度に工業統計が廃止されたため、新しい目標値として『事業所数（法人税割納税義務者数）』を設定変更しました。
----	---	----	---

2 であい創生プロジェクト

数値目標名	単位	実績値	目標値						達成率
			実績値						
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
観光集客数	人	410,764	453,000	455,000	457,000	459,000	461,000	463,000	128.1
			660,359	681,328	738,224	642,898	590,699		

判定	A	説明	観光集客数は、年々減少していますが、にぎわいの森と青川溪キャンプパークは高い水準で推移しています。今後は、これらに加え、観光拠点や交流拠点として整備したNordisk Hygge Circles UGAKEIや野遊びSDGs拠点（仮称）を活動基盤の軸とし、地域経済の活性化や定住・交流人口の増加を目指していきます。 ※来客数の目標値と実績値の乖離は、目標値に「にぎわいの森」が含まれていないためです。※阿下喜温泉は、民間経営戦略の視点から観光集客数に含めなくなりました。次期戦略においては、適宜目標の見直しを行います。
----	---	----	--

3 みらい創生プロジェクト

数値目標名	単位	実績値	目標値						達成率
			実績値						
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
合計特殊出生率	%	1.39	1.46	1.46	1.46	1.46	1.46	1.46	82.9
			1.22	1.34	1.37	1.43	1.21		
15歳から49歳の女性の人数 (前年度9月末の住基人口)	人	8,735	8,700	8,750	8,800	8,850	8,900	8,950	88.9
			8,633	8,435	8,245	8,117	7,914		

判定	C	説明	合計特殊出生率は、出生数が前年度から51人減少し、15歳から49歳の女性の人数が前年度より203人減少で、0.22%の減少となりました。人口減少や就学、就労、結婚の機会による転出が考えられます。今後は、近年の人口減少の中、こどもや子育て支援に対するニーズの多様化や高まりに対応するため、新たな発見や出会いを創造する複合的な子育ての拠点施設の設置により、子育てのしやすい街を目指します。
----	---	----	--

4 暮らし創生プロジェクト

数値目標名	単位	実績値	目標値						達成率
			実績値						
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
まちへの愛着度 (総合計画の市民満足度調査で「愛着を感じる」と回答した方の割合)	%	63.1	—	—	—	—	70.0	—	85.9
			—	—	—	—	60.1	—	

※本数値目標は、令和6年度に実施した総合計画 市民満足度調査で評価を行う。

判定	B	説明	市民満足度調査（調査対象：20歳以上）の実績値は60.1%と目標を達成できませんでした。 中学生への調査では、愛着、親しみを感じていると回答した割合が80.1%と令和元年度の70.6%から9.5%上昇しました。 第3次総合計画では、若者だけでなく、すべての世代で誇りと愛着を感じてもらえるよう取り組みます。
----	---	----	---



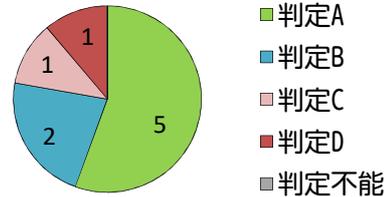
10. いなべ市総合戦略 総括表（各プロジェクトの基本的な方向性に係るKPIの評価）

1 しごと創生プロジェクト（地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする）（34頁～）

重要業績評価指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
9	5	2	1	1	0

【判定C】  
・そば祭り入場者数

【判定D】  
・創業相談件数

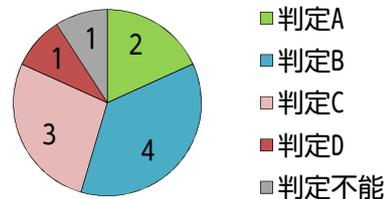


2 であい創生プロジェクト（地方への新しいひとの流れをつくる）（36頁～）

重要業績評価指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
11	2	4	3	1	1

【判定C】  
・福祉バス利用者数  
・農業公園の集客数  
・ツアー・オブ・ジャパン観客動員数

【判定D】  
・移住支援事業補助金を活用して移住した世帯数

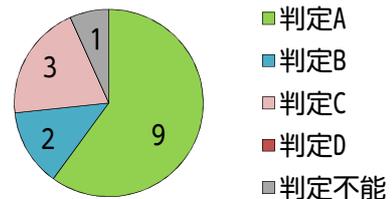


3 みらい創生プロジェクト（若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる）（38頁～）

重要業績評価指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
15	9	2	3	0	1

【判定C】  
・各校に登録する学援隊員数  
・全国学力学習調査において「将来の夢や目標を持っています」と答えている中学3年生の割合  
・子育て支援センター利用者数

【判定D】

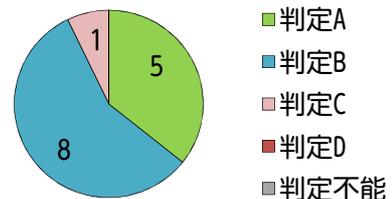


4 暮らし創生プロジェクト（時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する）（40頁～）

重要業績評価指標数	判定A	判定B	判定C	判定D	判定不能
14	5	8	1	0	0

【判定C】  
・防災講演受講者数

【判定D】



## 11. いなべ市総合計画 事業毎の目標達成率と判定

### 【共通目標】 1 市民が主役のまちづくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
-	市民参画と協働の推進	市民活動の参加者の増加に向けて、市民活動団体同士や企業とのネットワークが広がるよう支援を行うなど、市民活動センターの機能の充実を図り、地域を活性化します。	市民活動センター事業（交流会・講座等）の参加者数（各年延べ） ※R4年度から目標値変更	人
-	コミュニティ組織の強化支援	自治会の独立性や主体性といったコミュニティ意識の醸成を促すため、広報等の配布や地域の環境衛生に関する事業などを実施します。 積極的にコミュニティ助成事業（宝くじの社会貢献広報事業）を自治会に斡旋し、集会場や公園遊具などのコミュニティ施設の充実を図ります。	自治会加入世帯数（各年） ◎総合戦略KPI	世帯
-			コミュニティ助成事業（宝くじ）申請件数（各年）	件
-	広報広聴の充実	見やすく親しみやすい広報誌や市ホームページを作成します。また、ケーブルテレビなど各種広報媒体を通じて、市政に関する様々な情報を発信します。	市ホームページアクセス件数（各年延べ）	件

### 【共通目標】 2 いなべブランドの創造「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
-	グリーンクリエイティブいなべの推進	グリーンクリエイティブいなべを推進し、いなべブランドを創造します。 都市部をターゲットとしたシティプロモーションに取り組みます。	グリーンクリエイティブいなべホームページアクセス件数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	件

### 【共通目標】 3 定住・移住・交流の促進「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
-	広域連携による定住、移住の促進	多様な分野を通じた取組により、東京圏等からのU・Iターンを促進し、地方の担い手不足対策を図ります。	移住支援事業補助金を活用して移住した世帯数（各年延べ）	件



実績値	目標値						達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値										
R2	R3	R4	R5	R6	R7						
4,995	12,300	12,400 2,000	12,600 2,000	12,800 2,000	13,000 2,000		155.9	A	SDGs…11 外部人材 グイバシティ	講座参加者数や、相談件数も伸ばすことができず、市民活動センターの認知度が向上し、市民と行政との中間支援機能が働いている証と考えます。 イベントにおいては、SNSでの周知を図り大幅な来場を得ることができました。今後も工夫しつつセンターの活動を充実させていきます。	企画部
	803	2,043	2,356	3,118							
10,913	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800		104.2	A	SDGs…11 国土強靱化 外部人材 グイバシティ	全ての自治会が格差のない平等なコミュニティ活動ができるよう、いなべ市自治会連合会と契約し各自治会のコミュニティ活動を支援しました。 また、「自治会加入促進チラシ」を配備し、転入者に配付して自治会加入促進を行いました。 次年度以降も引き続き「自治会加入チラシ」等を活用し、自治会加入を促します。	総務部
	10,736	11,295	11,376	11,255							
7	7	7	7	7	7		114.3	A	SDGs…11 国土強靱化	昨年度、各自治会からの要望書を精査し、必要性及び緊急性の高い事業として、一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（宝くじの社会貢献広報事業）8自治会が申請し、3自治会が採択されました。次年度も各自治会からの要望を受け、コミュニティ助成事業を有効に活用し、整備の支援を進めます。	総務部
	8	9	7	8							
4,887,515	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000		40.0	D	外部人材 グイバシティ	ホームページのアクセス件数的には減少していますが、SNS（Instagram、X）による情報発信も並行して実施しており、そのフォロー数は増加傾向にあります。また、広聴の試みとして、LINKを通じたアンケートも実施を始めました。今後も複数のメディアを活用しつつ情報発信に努めます。	企画部
	3,791,223	2,880,282	2,676,769	2,402,311							

実績値	目標値						達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値										
R2	R3	R4	R5	R6	R7						
164,116	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000		405.4	A	SDGs…11,17 国土強靱化 外部人材 グイバシティ	にぎわいの森開業時のようなマスメディアによる情報発信が少なくなりましたが、従来の「GC1ページ」に加えて、「にぎわいの森」のページの活用により、利用者のニーズに応じたリアルタイムな情報を発信することで、安定的なアクセス数を確保することができました。	農林商工部
	462,680	453,701	438,672	486,450							

実績値	目標値						達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値										
R2	R3	R4	R5	R6	R7						
0	1	1	1	1	1		0.0	D	外部人材 グイバシティ	三重県と連携して東京近郊から市内への移住費用を補助する事業に取り組みました。三重県ホームページといなべ市ホームページで周知するとともに、三重県が開催している相談会（名古屋、大阪で開催）に参加しPRを行いました。申し込みはありませんでした。	都市整備部
	0	1	0	0							

【基本目標】第1章 快適で豊かな交流を生むまちづくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
1-1 公共交通の充実	①鉄道交通の整備	三岐鉄道との連携強化を図り、三岐鉄道北勢線の利用者数の増加に向けて、多様な広報やイベントなどを開催します。また、駅駐車場を活用したパークアンドライドの効果により、乗客数の増加を推進します。	北勢線利用者数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
	②バス交通の整備	地域住民の身近な交通手段として、福祉バスの効率的かつ利便性・安全性の高い運行を推進します。また、交通空白地への対応を進めます。	福祉バス利用者数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
1-2 快適な道路網の充実	①生活道路網の整備	国道306号新鞍掛トンネルの整備や国道365号・国道421号バイパスの早期完成を促進します。また、主要地方道・県道では、北勢多度線をはじめ、近隣市町、工業団地などを結ぶ道路網の整備を促進し、市内幹線道路の充実を図ります。集落間や公共施設間を結ぶため、自治会や地権者の協力を得て生活道路や橋梁の整備を図ります。また、市道に架かる橋梁、トンネル、歩道橋等の定期点検や長寿命化のための修繕工事を行い、適正に維持管理します。さらに、歩行者や自転車の安全のため、歩道等整備を進めます。	市道の改良延長（累計） ◎総合戦略KPI	k m
			歩道の設置延長（累計） ◎総合戦略KPI	k m
	②高速道路網の整備促進	東海環状自動車道の残り区間が早期に開通されるよう、県内外の市町村と連携しながら、国・県等の関係機関に早期の全線開通に向けた働きかけを行います。	市内の高速道路設置延長（累計） ◎総合戦略KPI	k m
1-3 暮らしを支える上水道の充実	①水道施設の整備促進	大地震の被害を軽減し、災害発生時にも最低限の給水を保証するため、基幹施設の耐震化を進めます。	基幹管路耐震化延長（累計）	m
	②安定給水の推進	通常の施設維持管理を継続して実施するとともに、老朽化した施設や配水管の更新作業を進めます。	上水道の有収率（各年） （年間の有収水量／年間の配水量）	%
	③運営の効率化の推進	水道事業を健全に運営するため、事業の効率化に努め、経費の上昇を抑えます。	上水道の給水原価（各年） （低下が望ましい）	円
1-4 美しい環境の創出	①下水道施設の整備と強化	農業集落排水地区を公共下水道へ統合していきます。未整備地域を計画的に整備します。	農業集落排水地区の下水道編入箇所数 （対象4地区）（累計）	箇所
			公共下水道地域の整備率（累計） （供用開始面積／計画区域面積）	%
	②下水道施設の適正管理と体制の構築	管路の老朽化を確認するため、内部の調査を進めます。また、更新においては耐震化を行います。未接続世帯への啓発に取り組み、地域や公共用水域の環境改善を図ります。	下水道の有収率（各年） （年間の有収水量／総汚水処理水量）	%
			下水道の水洗化率（累計） （水洗化人口／汚染処理普及人口）	%
1-5 秩序ある土地利用の推進	①計画的な土地利用の推進	用途地域の指定により、適切な土地利用の規制・誘導を行います。	用途地域面積（累計）	ha

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
2,006,168	2,566,000	2,567,000	2,568,000	2,568,000	2,569,000	85.9	B	SDGs…9,11 国土強靭化 外部人材 グバナティ	利用実績は、コロナ禍で激減しましたが、令和4年度から徐々に復調傾向にあり、前年度比2.5%増となりました。また、今年度は新しい利用促進イベントを実施し、盛況に開催することができ、利用実績の増員につながりました。今後も状況に応じ利用実績に少しでも寄与できるよう啓発活動等を積極的にを行います。	都市整備部
	1,923,377	2,084,178	2,150,364	2,204,921						
75,408	103,150	103,300	103,450	103,600	103,750	77.0	C	SDGs…9,11 国土強靭化 外部人材 グバナティ	コロナ禍で落ち込みを見せた利用実績は、令和4年度から若干の復調傾向にあり、令和6年度も増員となりました。福祉バス利用者の安全を確保するため、台風、積雪時には計画連休を行いました。また、自治会要望、運行環境の変更に対応し改正を行いました。今後も、市民の重要な移動手段として安定運行を目指します。	都市整備部
	72,110	75,781	76,366	79,823						
533	536	537	538	539	540	99.6	B	SDGs…9,15 国土強靭化	市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第9工区）（施工延長L=240.0m、舗装工A=1800㎡、ブロック積工A=157㎡）市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第10工区）（施工延長L=30.0m、ブロック積工A=32㎡、水路工L=59.0m）の工事を実施しました。引き続き供用開始に向け事業を推進します。	建設部
	536	536	537	537						
69	71	72	73	74	75	94.6	B	SDGs…9,15 国土強靭化 グバナティ	市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第9工区）L=240.0m市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第10工区）L=30.0mの工事を実施しました。引き続き供用開始に向け事業を推進します。	建設部
	69	69	70	70						
2.8	2.8	2.8	2.8	9.4	9.4	98.9	B	SDGs…9,15 国土強靭化	東海環状自動車道整備促進のため、県内及び県外の沿線市町等と連携し、国、県、関係機関等への要望活動や会議等を実施しました。いなべIC～大安IC間開通に先がけ、プレイベントを令和7年2月23日に開催。いなべIC～大安IC間は令和7年3月29日開通。	建設部
	2.8	2.8	2.8	9.3						
16,991	17,000	17,500	18,000	18,500	19,000	104.2	A	SDGs…6,11 国土強靭化	漏水事故が多い管路を耐震管により更新を行いました。員弁町岡丁田地区（HPPE管 L=396.7m）と北勢町麻生田地区（HPPE管 L=265.8m）で実施しました。引き続き管路の耐震化を図っていきます。	水道部
	17,212	17,978	18,619	19,282						
86.5	85.0	86.0	87.0	88.0	90.0	93.6	B	SDGs…6,11 国土強靭化	有収水量が前年度と比較し増えた。修繕費が減少したことから漏水等も少なくなったと考えられる。この傾向を維持するためにも、今後も老朽化した施設の更新を進めていく。	水道部
	83.6	81.7	81.8	82.4						
141.46	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	100.9	A	SDGs…6,11 国土強靭化	一般家庭の使用水量は、減少傾向にありますが、事業所の使用水量が伸びたことにより有収水量が増加しました。また、修繕費などの支出が少なかったことにより給水原価を抑えることができました。	水道部
	145.84	153.60	153.08	148.65						
1	1	2	2	3	4	100.0	A	SDGs…6,11,14 国土強靭化	R4、R5年度と農集統合3地区目の東貝野地区の統合に向けた管渠布設工事を完了させ、R6.4.1に編入を行いました。引き続きR7年度にかけて農集統合4地区目にあたる十社南部地区を工事着手しR9年の編入を目指します。	水道部
	1	2	2	3						
95.6	97.0	97.0	98.0	99.0	100.0	100.0	A	SDGs…6,11,14 国土強靭化	農業集落排水施設の東貝野地区を令和6年4月1日に公共下水道への編入を完了することができました。R4、R5といなべ市下水道全体計画を見直し、下水道計画区域を詳細まで精査することができ効率的な整備を行っています。農業集落排水施設を公共下水道への編入させる最終の十社南部地区については令和6年度に詳細設計を終え、令和7年度から工事着手にかかり令和9年に公共下水道への編入を完了させ、整備率を上げていきます。	水道部
	95.7	96.2	98.4	99.0						
75.8	81.0	82.0	83.0	84.0	85.0	96.5	B	SDGs…6,11,14 国土強靭化	浸水対策として一部管路の管更生工事（北勢町奥村・新町）を行いました。管路の老朽化も進んでいることから豪雨時やその後の浸水が多く、有収率は微増でした。引き続き交付金を充て、ペースを上げ陶管布設箇所を中心に不明水調査を実施し、対策工事を実施していきます。	水道部
	80.1	82.2	80.5	81.1						
96.4	97.0	98.0	98.0	99.0	100.0	98.3	B	SDGs…6,11,14 国土強靭化	高水準の水洗化率を維持しています。令和3年度に下水道への接続啓発文を約1200件送付した内から、水道使用量から空き家、倉庫など家屋（建物）使用状況を調査し精査を行い、それらを除いた約490件分の未接続者のリストを令和4年度に作成しました。このリストを基に啓発を行い、令和6年度には11件減らすことができました。	水道部
	96.7	96.9	97.0	97.3						
473	473	473	473	473	500	100.0	A	SDGs…11,15	秩序ある土地利用の推進に努めました。	建設部
	473	473	473	473						

【基本目標】 第2章 安全で自然と調和した暮らしづくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
2-1 安全で安心な危機管理対策の推進	①危機管理体制の整備	市民の日常の防災意識の向上に取り組むとともに、災害時に適切な情報発信が行える体制を構築します。	非常食の備蓄数（各年）	食
			防災講演受講者数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
	②組織強化による消防力向上	企業に協力を求め、消防団員数の確保を進めるとともに、消防団員の資質向上をめざします。また、様々な形で積極的に消防団活動への支援を行います。	消防団員数（4/1現在） ◎総合戦略KPI	人
			消防団協力企業数（各年）	社
③災害に強いまちづくり	災害時には隣近所同士や地域での助け合いが重要となるため、自主防災組織設立に向けた支援を積極的に行います。また、市民に対し自主防災組織の重要性を伝えるとともに、既存自主防災組織の訓練を支援します。	自主防災組織設置数（累計） ◎総合戦略KPI	自治会	
2-2 交通事故のない安全なまちづくりの推進	①交通安全対策の推進	見通しの悪い幹線道路の除草や降雪時の除雪を的確に実施し、通勤、通学時の安全を確保します。 安全で円滑な交通環境を確保するため、ガードレール、道路標識、カーブミラー等の交通安全施設の整備を促進します。また、歩道の設置が困難な通学路については、グリーンベルト等を設置し、安全を確保します。 いなべ警察署、いなべ地区交通安全協会と連携を図りながら、市民への広報や啓発等を通じて交通安全意識の高揚を促進します。	グリーンベルト（通学路）の設置延長（累計） ※R4年度から目標値変更	m
			交通死傷事故件数（各年）	件
2-3 安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進	①地域防犯態勢の充実	夜間の犯罪等を未然に防ぐため、防犯灯を設置する自治会に対して費用を支援します。 地域の防犯意識を高めるとともに、防犯活動を行う団体に対して、パトロール物品等を貸与します。	防犯灯設置灯数（修繕含む）（各年）	灯
			防犯ボランティア団体結成数（物品貸与自治会含む）（累計） ◎総合戦略KPI	団体
	②消費者保護対策の推進	消費者トラブルの未然防止と拡大防止を図るため、研修会の開催やパンフレットの配布等の啓発活動を行います。	消費者相談解決率（各年延べ） （消費者相談解決件数/消費者相談件数）	%

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	R2	R3	R4	R5	R6					
29,056	27,500	28,500	29,500	30,500	31,500	113.2	A	SDGs…11,13 国土強靱化 外部人材 グ・イノ・シティ	総合計画に指標に基づき計画的に数量を増やしていますが、昨今の物価高騰の影響があると考えられます。しかし令和7年3月に公表された南海トラフ地震の新被害想定の新被害想定数の増加により、目標値を高く設定する必要があると考えられます(総合計画のKPIは南海トラフ地震の被害想定の新被害想定数より算定)	総務部
	30,876	32,820	31,600	34,540						
191	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	70.3	C	SDGs…11,13 国土強靱化 外部人材 グ・イノ・シティ	職員の地域啓発を目標値として定めておりましたが、女性消防団員の地域指導により実績値が下がりました。	総務部
	110	248	719	843						
325	327	327	327	327	327	97.9	B	SDGs…13,17 国土強靱化 グ・イノ・シティ	令和3年より、消防団員数が毎年減少傾向となり、また、屋間の市内に在勤する消防団員が減少し、消防団員の確保に苦慮するなか、新たな方法での消防団員数の促進をする必要があり、令和7年から機能別分団も取り入れ消防団員の確保に努めていきます。	総務部
	327	322	322	320						
25	26	27	27	28	28	92.9	B	SDGs…13,17 国土強靱化 外部人材	新たに市内大手事業所の登録により、消防団員の確保や支援に協力をいただきます。今後も継続して協力事業所の増加に努めます。	総務部
	25	25	25	26						
63	64	64	65	65	66	98.5	B	SDGs…13,17 国土強靱化 外部人材 グ・イノ・シティ	自治会内で様々な組織があるなか、自主防災組織の立ち上げに苦慮しており、また、避難行動要支援者対策を重要視するなか、自主防災組織立ち上げの前に福祉委員会の設置を先行する自治会が多く、避難行動要支援者の体制強化を中心とした組織づくりを支援していきます。	総務部
	63	64	64	64						
2,405	1,850	1,900 3,450	1,950 3,600	2,000 3,750	2,050 3,900	119.5	A	SDGs…3,11 国土強靱化	市道荏原北勢線路肩整備事業 L=180m 市道区画線修繕工事 市道治116号線 L=460m のL=640mでグリーンベルトを設置しました。	建設部
	3,288	3,751	3,841	4,481						
58	49	48	47	46	45	54.8	D	SDGs…3,11 グ・イノ・シティ	交通安全運動期間を中心に、大型店舗等で交通安全の啓発活動を行い、いなべFM放送も活用して年間を通じて交通安全啓発活動に努めました。 また、地域ごとの危険箇所については自治会からの要望を基に注意喚起の看板を設置しました。	建設部
	69	38	57	84						
217	200	200	200	200	200	179.0	A	SDGs…16 国土強靱化 グ・イノ・シティ	地域で防犯意識をもっていただき、明かりが少なく街頭犯罪が起りそうな危険な場所を把握し、新設(54基)修繕(304基)を行い市内の安全対策を実施しました。	総務部
	222	289	244	358						
59	58	59	59	60	60	103.3	A	SDGs…16 国土強靱化 グ・イノ・シティ	令和6年度は2団体に物品貸与(老朽に伴う更新)を行いました。 現在、市内で62団体の自主防犯パトロール団体へ物品貸与(車両用マグネット、帽子、ベスト等)を行い、活動の支援を実施しています。	総務部
	59	59	59	62						
97.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	A	SDGs…16 グ・イノ・シティ	高齢者をはじめとする消費者保護のため、メール配信・広報誌・ホームページ・庁舎内モニターでの情報発信に加え、社会福祉協議会と連携した高齢者の集いなどへの同席、また、警察と連携したメールの定期配信など、消費者への注意喚起と啓発を行いました。また、専門の消費生活相談員を配置し、消費者トラブル相談の解決を進めました。	農林商工部
	97.3	96.7	97.2	100.0						

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
2-4 環境にやさしいまちづくりの推進	①廃棄物の適正な処理	ごみカレンダーを作成して分別収集を推進します。また外国人が理解できるように、ホームページ等で外国語の案内を行います。 桑名広域環境管理センターで、し尿及び浄化槽汚泥を適正処理し、水質汚染を防ぎます。	もえるごみの処理量（各年延べ）	t
			粗大ごみ場に搬入されたごみの処理量（各年延べ） ※R4年度から目標値変更	t
			自治会からの分別に関する苦情件数（各年延べ）	件
			し尿処理量（各年延べ）	t
	②循環型社会形成の推進	リユース、リサイクルの推進や各リサイクル品目の分別回収を促進します。 ごみの再資源化を促進します。 生ごみの堆肥化促進により生ごみの減量化を図り、ごみの搬入量を低下させます。	資源ごみの搬入量（各年延べ）	t
			コンポストの利用者数（累計）	人
	③環境保全対策の推進	不法投棄や無料回収等の不法な回収場所の増加に対して、地域住民や民間事業者と連携し、監視を実施します。 環境保全に関する公害の苦情や相談に対応し、騒音や振動、大気汚染、水質汚濁等を適正に処理します。	不法投棄処理件数（各年）	件
	④斎場の適切な維持管理	施設を適正に維持管理し、遺族が安心して故人を弔える場を提供します。	斎場利用者からの苦情件数（各年）	件
2-5 みどり豊かなまちづくりの推進	①都市公園の整備	遊歩道や散策路の整備により、子どもの遊び場や高齢者の健康増進の場として都市公園を整備します。	いなべ公園の入場者数（各年延べ）	人
	②緑化活動の推進	地域の緑化推進を目的とした主体的な団体活動に対して、補助金の交付を通じて活動を支援します。	花づくり団体数（各年）	団体
2-6 良好な居住環境づくりの推進	①良好な住環境づくりの推進	昭和56（1981）年以前に建築された木造住宅の耐震化を促進します。 割賦償還により、貸付金の確実な回収を図ります。	耐震補強工事実施戸数（累計）	戸
			住宅新築資金貸付の返済完了件数（累計）	件
	②市営住宅の適正管理	著しく老朽化した住宅に関して修繕や解体を行い、安全で快適な市営住宅を提供します。	入居者戸数（各年）	戸
	③空き家活用の促進	空き家バンク制度の活用により、空き家住宅の有効利用を図り、地域の生活環境の保全を図ります。	空き家バンク登録物件の契約成立数（各年） ◎総合戦略KPI	件

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
10,189	11,760	11,660	11,560	11,460	11,360	107.2	A	SDGs…11,12 9'11'-271	もえるごみの減量化を進めるために、小学生を対象にごみの分別等の環境学習の実施や広報にて啓発を行いました。ごみの発生抑制及び資源化できるように啓発等を徹底していきます。	環境部
	10,204	11,088	10,817	10,693						
2,497	1,300	1,300 2,300	1,300 2,200	1,300 2,100	1,300 2,100	111.7	A	SDGs…11,12 9'11'-271	粗大ごみ処理量は令和5年度に引き続き、令和6年度も減少しました。引き続き粗大ごみを解体及び分別することで、新たな資源化を行っていきます。	環境部
	2,388	2,322	1,968	1,880						
34	33	31	29	27	25	158.8	A	SDGs…11,12 9'11'-271	情報誌、ホームページ及びアプリにてごみ分別の広報を行うことで、自治会からの苦情件数は減少しました。引き続き、啓発活動を実施すると共に外国人へのごみ分別周知を行い、苦情件数の減少を図ります。	環境部
6,945	7,350	7,110	7,060	6,840	6,580	97.8	B	SDGs…11 9'11'-271	浄化槽利用者への浄化槽の維持管理の啓発を行いました。引き続き、啓発を実施し浄化槽の適正な維持管理を図ります。	環境部
	6,804	6,697	6,761	6,994						
688	720	740	760	780	800	83.5	C	SDGs…11,12 9'11'-271	ごみ質検査によりもえるごみの中には多くの資源ごみが含まれていることが判明したため、分別の徹底を行い資源ごみの搬入量を増加させていきます。	環境部
	747	635	632	651						
2,834	2,845	2,860	2,875	2,890	2,905	101.5	A	SDGs…11,12 9'11'-271	ホームページにてコンポストの利用促進を行い、利用者数は増加しました。また令和6年4月1より、要綱を変更しました。※簡易式容器（コンポスト）の補助回数1基→2基 交付日から10年経過した日以降に再度補助申請が可能となった。	環境部
	2,853	2,878	2,902	2,932						
101	64	63	62	61	60	217.9	A	SDGs…11,12 外部人材 9'11'-271	地域住民や自治会が中心となり不法投棄防止のための監視や、自治会による防止看板の設置、環境パトロール員による重点監視地域の巡回の強化を行い、不法投棄の防止に取り組みました。また、環境保全にかかる公害や相談に対して、発生者への指導や、事業所の騒音測定を行い適正に処理しました。	環境部
	38	40	30	28						
0	0	0	0	0	0	100.0	A	SDGs…11 9'11'-271	斎場を維持し運営するため、1号炉の大規模修繕工事を行いました。また、施設の清掃を徹底するとともに、心のこもった接客と式の運営により、安心して故人を弔える場の提供に努めました。	環境部
	0	0	0	0						
64,390	50,000	52,000	54,000	56,000	58,000	70.8	C	SDGs…11,15 9'11'-271	老朽化した案内マップの看板や園内の注意喚起の看板を修繕しました。通常業務として除草や、遊具の点検を実施し、園内のトイレを洋式トイレに改修しました。残りのトイレについても順次洋式トイレに改修しました。今後も、市民の憩いの場を提供していきます。	建設部
	59,430	50,310	50,720	39,620						
16	22	22	22	22	22	86.4	B	SDGs…11,15 9'11'-271	数字的には実施団体が固定化されているように見えますが、自治会から老人会、近年では学校の関係団体まで地域活動として広がってきています。補助金のPRや実施団体の取組みを積極的に紹介し団体数を増やしていきます。	都市整備部
	17	19	20	19						
17	20	24	28	32	36	59.4	D	SDGs…11 国土強靱化	耐震診断の結果、耐震基準を満たしていないと診断された住宅が多くありましたが、耐震補強工事には高額な費用が伴うことから、耐震補強工事の実施は0件でした。引き続き、地震発生時に安全を確保するために耐震補強工事の啓発を進めるとともに家屋の除却の選択についても啓発を進めていきます。	都市整備部
	18	19	19	19						
203	204	208	212	217	222	96.8	B	SDGs…1	割賦償還により貸付金の確実な回収を行いました。滞納者には、電話による催促や訪問集金など、納付意識が薄れないように対応しました。	都市整備部
	205	205	207	210						
57	57	57	57	57	57 51	84.2	C	SDGs…1	現在、管理している市営住宅は57戸あり、うち令和6年度中にリフォームが3戸、老朽化が著しく入居できない住宅（棟続きのため取り壊しができない住宅）が3戸、売却が1戸、災害用に確保する住宅が2戸ありました。入居可能な住宅数は48戸でありましたので、すべて入居となりました。	都市整備部
	53	54	49	48						
10	5	5	5	5	7	160.0	A	SDGs…11 外部人材 9'11'-271	売却や賃貸を希望する空き家情報をホームページに公開し周知を行いました。また、登録物件を確保するために、新聞掲載、主要駅での広告、市内老人会等への啓発を行いました。今後も情報発信し契約の成立に努めます。	都市整備部
	7	11	4	8						

【基本目標】 第3章 健やかに育ち個性が輝く人づくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
3-1 「豊かな心・確かな学力・健やかな体」の育成	①一人ひとりを大切にする教育の推進	小中学校における一人ひとりを大切に教育の充実を図るために、支援が必要な子どもへの支援、教師の専門性の育成、外部（一人ひとりを大切に教育の推進機関）との連携等を推進します。また、小中学校における特別支援教育等の充実を図ります。	教育委員会主催の特別支援・不登校対策の研修会参加者数（累計）	人
			県スクールソーシャルワーカーや関係機関との連携件数（各年）	件
	②人権教育内容の充実	子どもたちの育ちを人権の視点で捉え、中学校区において保小中の連携を進めるための研修会を実施します。また、東員町とも連携を図り、員弁地区人権フォーラムを開催し、小学校・中学校の児童生徒による、各校の取組や交流、話し合いを通じて、いじめ等の人権問題についての感性を養います。	人権研修会の参加率（各年） （研修参加教員数／総教員数）	%
	③確かな学力の向上	少人数教育や特別支援教育等を充実させるために非常勤講師を配置し、児童生徒の「生き抜く力（豊かな心、確かな学力、健やかな体）」を育成します。 学級満足度調査（QU）を実施し、いじめや不登校の未然防止や、学習意欲の向上、居心地のよい学級集団づくりに活かします。	【小学校】学級満足度調査（QU）において、満足群に位置する児童・生徒の割合（各年） ◎総合戦略KPI	%
			【中学校】学級満足度調査（QU）において、満足群に位置する児童・生徒の割合（各年） ◎総合戦略KPI	%
	④小中一貫教育の推進	各校の地域的な特色を活かしたテーマ（環境、食育、国際理解、福祉など）による学習活動の充実を図ります。 ゲストティーチャー等を活用することで地域との交流促進を図ります。 体験活動、アクティブラーニングによる教育内容の深化を図ります。	全国学力学習調査において「将来の夢や目標を持っています」と答えている中学3年生の割合（各年） ◎総合戦略KPI	%
小中一貫教育研究発表会参加者数（各年） ◎総合戦略KPI			人	
⑤健やかな体の育成	耳鼻科、眼科、歯科、内科、尿、心電図、ぎょう虫卵検査を実施します。 中学校の生徒に部活動への意欲・関心を高め、体力・技術・精神力の向上を図ります。	学校における検診受診率（各年） （検診受診児童数／総児童数）	%	
3-2 創意と活気に満ちた特色ある学校づくりの推進	①地域に開かれた学校づくりの推進	未来いなべ科、学援隊事業、コミュニティ・スクールの各事業を密接に関連づけ、それぞれの事業での地域との交流及び支援の機会を増やすとともに、支援内容の広がりや、特色ある学校づくりを推進します。	各校に登録する学援隊員数（各年） ◎総合戦略KPI	人
	②学校環境整備の充実	複式学級を解消し、適正な学級・学校規模を維持します。 学校安全管理及び児童生徒の防犯、防災対策のための物品を配付します。 安全で安心な学校給食を、安定的に提供する体制を維持します。 学校施設を適正に維持管理し、児童生徒が安心して過ごせる環境を確保します。 老朽化した学校施設の改築・改修を進め、児童生徒の安全を確保します。	学校施設整備箇所数（災害除く）（各年）	箇所
3-3 教職員の資質の向上	①教育相談・支援体制の充実	研究指定校による研究の推進及び教育研究所の教職員研修の充実により、今日的な教育課題やいなべ市独自の教育課題の調査、研究を進めるとともに、教職員一人ひとりの資質、指導力の向上を図ります。	教育研究所研修講座等参加者数 （各年延べ） ※R4年度から目標値変更	人
3-4 青少年の夢を育む地域づくりの推進	①青少年健全育成の推進	地域や家庭、関係機関と連携を図り、地域力を活かした青少年の育成に取り組みます。 子どもの居場所を確保し、子どもの社会性や協調性、自立性を育み活動機会の創出を図ります。	青少年育成市民会議諸事業への市民参加者数 （各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
			放課後子ども教室への参加者数 （各年延べ） ◎総合戦略KPI	人

実績値	目標値						達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	R2	R3	R4	R5	R6	R7					
1,363	1,240	1,360	1,480	1,600	1,700		150.6	A	SDGs… 4,5,10 グ・イハ・シティ	毎年、教職員の専門性を高め、学校の支援体制の充実を図るための研修会を実施しています。 主な研修会は、いなべ市教育総合研究所主催の研修講座「特別支援教育」、学校教育課主催の「不登校対応」、発達支援課共催の研修「特別支援教育コーディネーター研修」等です。	教育委員会
	1,577	1,822	2,088	2,409							
47	42	44	46	48	50		87.5	B	SDGs… 4,5,10 外部人材 グ・イハ・シティ	スクールソーシャルワーカー(SSW)をいなべ市に週1.5日配置しています。市にSSWが常駐することで、学校や保護者の相談に迅速に、また継続的に応じることができ、支援の充実、ケースの改善につながっているとともに、保護者や学校の安心感にもつながっています。 また、県のSSWが大安中学校区に月3日程度配置されており、不登校や要保護児童等のケースでは、専門的な視点から助言を得ることができ、学校・保護者・関係機関の連携を図っています。	教育委員会
	44	50	46	42							
100	100	100	100	100	100		100.0	A	SDGs… 4,5,10 グ・イハ・シティ	人権教育部会では、「いなべ市の人権教育」、「こども基本法」、「教職員の人権感覚」、「いじめの未然防止・早期発見・対応」等について学習しました。各中学校区でも教職員の人権意識を磨くための研修会を開催しました。研修会を通して、日常の取組を振り返り、様々な場面で教職員自身が言動に気をつけるようになり、教職員の人権意識を高めることができました。	教育委員会
	100	100	100	100							
72.8	63.5	63.5	63.5	63.5	63.5		118.3	A	SDGs…4 グ・イハ・シティ	互いの存在を認め合い、共に学び合い育ち合う学級集団の形成に取り組んでいます。年間2回のQ-U調査により、自己肯定感や他者との関わり方等についての状況を把握・分析し、取組を進めています。市内小学校では、学校生活に満足している児童の割合が、全国平均より約30ポイント高い状況となっています。	教育委員会
	73.3	82.0	72.4	75.1							
67.0	72.4	72.4	72.4	72.4	72.4		100.8	A	SDGs…4 グ・イハ・シティ	互いの存在を尊重し合い、共に生き合う学級集団の形成に主体的に活動できる生徒の育成に取り組んでいます。年間2回のQ-U調査により、自己肯定感や他者との関わり方等の状況を把握・分析し、取組を進めています。市内中学校では、学校生活に満足している生徒の割合が、全国平均より約30ポイント高い状況となっています。	教育委員会
	64.7	67.8	71.2	73.0							
69	81	82	82	83	83		80.7	C	SDGs…4 国土強靱化 外部人材 グ・イハ・シティ	未来いなべ科では、「生き抜く力、生き合う力、生き拓く力」を育むため、キャリア教育の充実、地域の特色を生かした教材及び人材を活用した学習に取組み、未来を切り拓く力を育てています。見学やゲストティーチャーの招待も行い、生き方についても考えを深めました。	教育委員会
	68	69	68	67							
93	150	160	170	180	190		148.9	A	SDGs… 4,5,10 グ・イハ・シティ	令和6年度から令和9年度までの4年間を小中一貫教育の第3次取組期間とし、いなべ市小中一貫教育第3次推進計画をもとに小中一貫教育のさらなる推進を行いました。4つの中学校区が、それぞれにランドデザインを作成し、目指すべき子どもの姿の実現に向け、「実践研究」を進めています。令和6年度は、員井中学校区が小中一貫教育研究発表会を実施し、市内外から多数の参加者がありました。	教育委員会
	150	150	259	268							
100	100	100	100	100	100		100.0	A	SDGs…5,10 グ・イハ・シティ	児童の健康診断は、学校保健安全法第13条及び学校保健安全法施行規則第5、6条に定められており、規定に従って全児童を対象に実施しました。学校においては、健康診断の結果に基づき、疾病の予防措置を行い、又は治療を指示し、学校生活に配慮が必要な児童については、運動や作業の軽減等の適切な措置をとることができました。	教育委員会
	100	100	100	100							
1,023	1,200	1,300	1,400	1,500	1,500		73.5	C	SDGs…4 国土強靱化 外部人材 グ・イハ・シティ	各校のボランティアを「いなべ学援隊」として編成し、市内全ての小中学校で、教育活動への支援(学びの支援)や学校環境の整備、登下校の安全確保(運営の支援)など、学校を多方面から応援していただいています。	教育委員会
	1,188	1,077	1,103	1,103							
4	2	2	2	2	2		350.0	A	SDGs…4,10 国土強靱化 グ・イハ・シティ	学校施設及び設備について、児童生徒及び教職員の安全、安心な教育活動を行うため、改修工事等を行いました。小学校では、山郷小学校バリアフリー化改修及びプール他解体工事、治田小学校ジャングルジム設置工事及び電話設備更新工事、石槽小学校ネットフェンス修繕工事、三里小学校受水槽2号揚水ポンプ取替工事を行いました。中学校では、市内中学校全てLED照明にすることができました。北勢中学校体育館ブラインド等取替工事及び配膳室塗装工事、藤原中学校受電設備改修工事を計画的に行いました。また、大安中学校体育館バスケットゴール装置取替工事を緊急対応工事として行いました。	教育委員会
	3	3	7	7							
225	1,150	1,200 600	1,250 600	1,300 600	1,350 600		159.5	A	SDGs…4,5 国土強靱化 外部人材 グ・イハ・シティ	教職員の資質向上・指導力向上を図るため、「教科研修講座」を7回、「教育課題研修講座」を8回、「発達支援課との連携講座」を5回、あわせて20回の研修講座を開催しました。また、各校からの要望に応え、「出前研修講座」を7回開催し、校内研修の充実につながりました。研修講座開催回数の増加に伴い、総参加人数が増加しました。また、参加者の受講後の活用度や満足度はたいへん高くなっています。	教育委員会
	578	536	790	957							
2,738	4,120	4,140	4,160	4,180	4,200		155.3	A	SDGs…4 外部人材 グ・イハ・シティ	地域、家庭や関係機関と連携を図り、地域力を活かした青少年の育成を推進するため、「子どもの安心安全を考える集い」、「ふれあう心のメッセージ」募集選定、「こどもをまもるいえ」設置運動、非行防止パトロール及び各種青少年健全育成活動を実施しました。	教育委員会
	2,907	3,057	3,772	6,493							
8,277	10,600	10,700	10,800	10,900	11,000		108.5	A	SDGs…4 グ・イハ・シティ	子どもの居場所を確保し、子どもの社会性、協調性や自立性を育む活動機会の創出を図るため、(特非)いなべこども活動支援センター、放課後子ども教室ほくせいが各々の地域力を活かした放課後子ども教室を開催しました。今年度は、学校と連携し、クラブ活動へ講師を派遣する出前スクールを促進しました。	教育委員会
	9,569	10,611	12,137	11,824							

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
3-5 生涯学習の充実	①学びの機会の充実	体系的で効果的な学習機会の提供と拡充を行い、幅広い世代における生涯学習を通じた人づくりを推進します。 小学校の児童を対象とした「屋根のない学校」を開催し、子どもたちが自然と触れ合うことにより、ふるさといなべの自然のすばらしさ、大切さを感じられるようにします。	生涯学習講座参加者数（各年延べ）	人
			「屋根のない学校」受講者数（各年延べ）	人
	②生涯学習施設の充実	生涯学習施設予約管理システム等の情報ネットワークシステムを適切に運用し、利便性の向上により、生涯学習環境の充実を図ります。	年間施設利用者件数（各年延べ）	件
	③図書館の利便性向上	市内図書館の図書資料情報を一元管理して連携を強化するとともに、読書活動の推進と、図書館の利便性向上を図ります。	インターネットを利用した図書館書籍予約件数（各年延べ）	件
図書館の貸出利用登録者数（各年）			人	
3-6 文化芸術活動の充実	①文化財の保存活用支援	市民と行政が連携し、文化意識の高揚とふるさと意識の醸成により、多彩で個性ある文化の創造を図ります。	いなべ市文化協会の会員数（各年延べ）	人
			天然記念物ネコギギの飼育施設数（累計）	施設
3-7 総合的なスポーツの推進	①生涯スポーツの充実	様々な世代が多様なスポーツ活動に参加できるよう、スポーツ、レクリエーション活動の普及・啓発を行います。	スポーツイベント参加者数（各年延べ）	人
			ニュースポーツ、軽スポーツ講習会年間参加者数（各年延べ）	人
	②スポーツ施設の運営の充実	多様なスポーツ活動の需要に応えることができるよう、環境の整備を行います。 市民が安全にスポーツを楽しめるよう、スポーツ施設を適正に維持管理します。	スポーツ施設年間利用者数（各年延べ）	人
			スポーツ施設年間利用団体登録数（各年）	団体
	③スポーツ団体の育成支援	指導者の養成とコーディネーターの発掘、養成を行い、スポーツ団体の育成を支援します。	全国大会出場選手数（各年延べ）	人
			スポーツ少年団団員登録者数（各年延べ）	人
3-8 自然環境の保全・充実	①自然環境の保全	ふるさとの森公園の整備や大井田西部公園の適切な管理を行います。また、希少動植物の保全に取り組みます。	市ホームページ内「いなべ市の自然」の各ページのアクセス件数（各年延べ）	人
	②自然学習施設の充実	市民を対象に「藤原岳自然科学館自然教室」を開催し、鈴鹿山系を中心とするいなべの自然を広く紹介するとともに、自然に触れ合う機会を設け、ふるさとへの誇りを喚起します。	「藤原岳自然科学館自然教室」参加者数（各年延べ）	人
藤原岳自然科学館の来館者数（各年延べ）			人	

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
382	660	670	680	690	700	152.0	A	SDGs…4 外部人材	体系的で効果的な学習機会の提供と拡充を行い、幅広い世代における生涯学習を通じた人づくりを推進するため、「いなべ市民大学講座」、「歴史と文化の講座」及び「子ども発明クラブ」を開催しました。講座の内容は、受講者アンケート結果で要望の多かった分野を中心に実施しました。	教育委員会
	364	1,118	1,101	1,049						
512	810	820	830	840	850	62.3	D	SDGs…4	小学生の親子を対象として、自然に親しみ地域の文化に触れる体験活動を中心とした6つの講座を適年で開催しました。従来の講座のほかに新規講座も開設し、計35回開催しました。定期的に散策に訪れる人も多く、草刈りや枯れ枝の除去など施設管理は日常的に実施しています。	教育委員会
	321	538	365	523						
3,753	5,220	5,240	5,260	5,280	5,300	96.4	B	SDGs…4	利用者の利便性向上のため、施設予約システムの稼働時間の見直しを行いました。また、文化施設長寿命化のため、藤原文化センターの大規模改修工事実施設計を行いました。	教育委員会
	4,563	4,521	5,395	5,089						
4,437	4,220	4,240	4,260	4,280	4,300	99.8	B	SDGs…4 グライヴシティ	図書館ホームページに、Web検索・Web予約の利用方法を掲載し、インターネットを利用した図書館書籍の予約利用の促進に努めました。また、窓口での新規利用者の登録時にインターネットを利用した図書検索予約案内を行いました。	教育委員会
	6,218	4,722	4,092	4,273						
18,970	19,000	19,100	19,200	19,300	19,400	62.3	D	SDGs…4	「図書館まつり」の開催や、小中学校の図書見学の受け入れなどを行い利用登録者の拡大に努めました。	教育委員会
	19,445	20,026	11,439	12,020						
504	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	88.5	B	SDGs…4 外部人材 グライヴシティ	市民と行政が連携し、文化意識の高揚とふるさと意識の醸成により、多彩で個性ある文化の創造を図るため、「名フィル定期演奏会」、「市民祭」、「かるクラ・ウィンドオーケストラコンサート」いなべ」等の各種地域文化振興事業及び和太鼓芸能普及振興事業を実施しました。	教育委員会
	665	873	866	974						
7	7	7	8	8	8	75.0	C	SDGs…4 外部人材	市直営飼育室、藤原岳自然科学館、市立十社小学校、滋賀県立琵琶湖博物館、世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふ、県立水産高等学校で飼育繁殖を継続しています。保護啓発活動として、特別企画展「ネコギギといなべの川にすむ魚たち」で、ネコギギを含め市内に生息する淡水魚の水槽展示、本願清水イトヨの里（福井県大野市）でネコギギ水槽展示、三重県環境学習情報センターでネコギギ保護事業取組のパネル展示、奥三河自然環境シンポジウム（愛知県設楽町）で講演を行いました。	教育委員会
	6	6	6	6						
345	1,120	1,140	1,160	1,180	1,200	92.2	B	SDGs… 3,4,11 外部人材 グライヴシティ	スポーツフェスティバル1月19日（日）に空手道の演武、ストレッチ教室、スポーツ体験を開催しました。また、子ども参加型講習会（コーディネーショントレーニング）の開催及び美し国三重市町対抗駅伝への参加を行いました。	教育委員会
	318	454	1,476	1,088						
120	1,250	1,300	1,350	1,400	1,450	78.1	C	SDGs… 3,4,11 外部人材 グライヴシティ	スポーツ推進委員協議会による生涯スポーツ普及のため、学校、団体などに出向き、ニュースポーツ（ボッチャ、カローリング、ヘルスバレーボール）を紹介し指導しました。	教育委員会
	126	623	724	1,094						
214,066	230,000	231,000	232,000	233,000	234,000	107.1	A	SDGs… 3,4,11 グライヴシティ	スポーツに親しみ環境の整備、安全にスポーツを楽しめるようスポーツ施設の維持管理を行いました。	教育委員会
	201,006	176,982	243,217	249,651						
611	600	600	600	600	600	102.5	A	SDGs…3,4 グライヴシティ	スポーツに親しみ環境の整備、安全にスポーツを楽しめるようスポーツ施設の維持管理を行いました。	教育委員会
	616	622	625	615						
26	100	100	100	100	100	101.0	A	SDGs…3,4 グライヴシティ	スポーツ競技の全国大会に出場する18歳以下の対象者に賞賜金を交付して、その功績を称えました。	教育委員会
	90	96	163	101						
725	700	700	700	700	700	105.4	A	SDGs…3,4 グライヴシティ	本市のアマチュアスポーツを支えているスポーツ少年団31団体により、スポーツ活動の推進及び競技力の向上を図りました。	教育委員会
	682	663	688	738						
17,547	12,100	12,200	12,300	12,400	12,500	177.2	A	SDGs…4 グライヴシティ	ふるさとの森では観察路沿いの落葉や枯れ枝除去及び外来植物の除去、大井田西部公園では水槽ガラスの清掃や周辺の草刈りを定期的に実施し、それぞれを自然教室の観察場所や小学校の自然学習の場として利用しました。また、ふるさとの森は、環境省の「自然共生サイト」に認定されたことから、環境省の視察を受け、パンフレットも更新し、HPで積極的にPRしました。	教育委員会
	26,031	13,625	15,760	21,976						
472	460	470	480	490	500	81.4	C	SDGs…4 外部人材 グライヴシティ	動物、植物、岩石、星座など様々な分野で季節に応じたテーマを設けて、フィールドワークを主とした「自然教室」を21講座開催しました。また、自然研究の発表の場として、「第48回児童生徒自然科学研究発表会」を開催しました。研究発表会では環境50周年記念として、通常の発表とは別に自由研究の参考になるよう特別講演も実施しました。	教育委員会
	462	570	395	399						
6,213	11,200	11,400	11,600	11,800	12,000	87.2	B	SDGs…4,11 外部人材 グライヴシティ	標本や写真を展示する常設展示のほかに、ニホンシギメなど希少動物を間近で観察できる生体展示もを行い、身近でみられる植物標本約300種を新たに展示しました。企画展として、「第46回児童生徒自然科学作品展」及び「秋の鳴く虫展」を開催し、小学校の遠足等施設見学の受け入れや生活科の出前授業を実施しました。市広報番組いなべ10では「いなべの自然みつけ隊」として、いなべ市の自然情報を毎月紹介しました。	教育委員会
	6,949	10,131	9,163	10,294						

【基本目標】第4章 生きがいと安心の地域づくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
4-1 地域の助け合いによる福祉の充実	①地域福祉活動の充実	市民による自主的・自発的な地域福祉活動のために、支援・協働する社会福祉協議会等の活動を支援します。 地域活動推進のために、市民が互いに協力し、主体的な福祉活動が展開されるよう、各種機会の提供や相談を行います。	民生委員から地域包括支援センターへの相談件数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	件
	②救急医療体制の確保	医療機関との多様な連携などにより、地域の一次、二次救急医療体制を確保します。	病院群輪番制病院の当番回数（各年） ◎総合戦略KPI	回
4-2 地域医療体制の充実	②医療従事者の確保	地域医療体制を維持するために、医療機関の勤務医を確保します。 医師養成奨学金を貸し付けることで、貸付者の修学を容易にし、医師の確保を図ります。	病院群輪番制参加病院の常勤医師数（各年） ◎総合戦略KPI	人
			奨学金の貸付者数（累計）	人
4-3 生涯を通じた健康づくりの推進	①疾病の早期発見・早期治療の推進	市民への効率的な検診機会の設定と受診後における要検査者と未受診者への勧奨を行うことで、疾病の早期発見・治療につなげます。	大腸がんの要精密検査の市民の受診率（各年） （要精密検査受診者数/要精密検査対象者数）	%
			大腸がん検診受診者率（各年） （受診者数/受診対象者数）	%
	②感染症の予防	予防接種率向上のために、感染症に関する正しい情報を市民に提供します。	MR（麻疹、風疹混合ワクチン）2期の接種率（各年）（接種者数/接種対象者数）	%
	③健康づくりの推進	関係機関との連携により保健事業を実施し、健康づくりを推進します。	健康増進事業に参加する市民の数（各年延べ）	人
4-4 子どもと母親の健康の確保	①子どもと母親の健康の確保	保健師、栄養士などの専門職による教室や自宅訪問により、相談、指導を行うことで、住み慣れた地域で安心して子どもを生み育てられる環境づくりを推進します。	こんにちは赤ちゃん訪問率（各年） （訪問した赤ちゃんの数/出生数） ◎総合戦略KPI	%
			不妊治療の助成申請者数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人
4-5 保育サービスの充実	①保育サービスの充実	利用者の多様なニーズを十分にふまえた保育サービスの提供体制を整備します。 全ての人が、子育てに対する不安や負担を抱え込むことなく、ゆとりをもって子育てができるよう、きめ細やかな保育サービスを提供します。 子どもを預かる場所の充実により、子育てと仕事を両立できる環境を整備します。	待機児童数（各年） ◎総合戦略KPI	人
			放課後児童クラブ設置箇所数（累計） ◎総合戦略KPI	箇所

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	R2	R3	R4	R5	R6					
165	120	120	120	120	120	178.3	A	SDGs…3, 17 国土強靱化 グロバル・シティ	地域で活動する民生委員児童委員の方と地域包括支援センターが情報を共有する機会を定期的に持ち、支援等を実施しています。令和6年度は民生委員児童委員の方と老人クラブ連合会がいなべ警察署や社協地域福祉課と連携し「特殊詐欺の対応」をテーマに研修会を開催しました。	福祉部
	187	178	177	214						
87	88	88	88	88	88	98.9	B	SDGs…3 国土強靱化 外部人材 グロバル・シティ	一次救急における診療体制においては、いなべ医師会に業務委託を行い在宅番医制による休日診療体制を確保しました。二次救急については病院群輪番制参加病院である、いなべ総合病院にて87回実施され、入院、外来を合わせて954人の受診がありました。病院群輪番体制を維持できるよう取り組みを進めます。	健康こども部
	88	88	87	87						
25	24	24	24	24	24	104.2	A	SDGs…3 国土強靱化 外部人材 グロバル・シティ	名古屋市立大学、いなべ総合病院、いなべ市の三者で協定を結んだ「寄付講座」により、いなべ総合病院の医師の確保や若手医師の育成等、良い効果がありました。	健康こども部
	26	25	27	25						
22	23	24	25	26	27	103.8	A	SDGs…3 グロバル・シティ	医師奨学資金貸付制度により、2名の学生に貸し付けを行なうことができました。広報活動を行なうことで制度を周知し、市内の医療機関で勤務をする医師の確保に努めます。	健康こども部
	22	23	25	27						
65	40	40	40	40	40	155.0	A	SDGs…3 グロバル・シティ	検診受診後、精密検査の受診対象者に受診勧奨の通知を行うことで早期受診に繋がっています。受診勧奨の回数を増やし早期発見・早期治療を進めていきます。 ※翌年に確定するため、N年度の実績値はN-2年度のものになります。(N年度は速報値です。)	健康こども部
	66	67	68	62						
15.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	78.8	C	SDGs…3 グロバル・シティ	毎年3月に、前年度受診した検診を記載した各種検診申込書を個人に対して通知しています。前年度と受診変更がない方には申込書の提出を不要とし、途切れることなく受診できるよう工夫しています。がん検診対象者の範囲を広げて、がんの発見率向上のための対策を進めています。 ※翌年に確定するため、N年度の実績値はN-1年度のものになります。(N年度は速報値です。)	健康こども部
	15.8	13.4	13.1	12.6						
96.2	96.0	96.1	96.2	96.3	96.4	97.0	B	SDGs…3 グロバル・シティ	毎年3月末に対象者に予防票を送付するとともに接種勧奨を行っています。また、未接種者に対して個別通知を送付し、接種率の向上に努めました。	健康こども部
	95.3	90.6	94.9	93.4						
5,306	9,350	9,370	9,390	9,400	9,410	228.2	A	SDGs…3 外部人材 グロバル・シティ	いなべげんき応援あがり「いなべる」を活用し、保健師、栄養士等専門職による健康教育や健康に関する多数のイベントを開催しました。日常生活の中において、楽しみながら継続して運動を習慣化する健康づくりに取り組みます。	健康こども部
	5,021	6,100	15,765	21,451						
93.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	97.6	B	SDGs…3, 5 グロバル・シティ	生後4か月未満の子どもがいる家庭を対象として実施しているこんには赤ちゃん訪問に加え、産後の支援として、保健師による産後2週間目の電話連絡（ご出産おめでとうコール）や助産師による新生児訪問を行っています。出産後の早期から専門職が対象家庭に関わり、育児の不安軽減に努めています。	健康こども部
	90.0	93.2	97.4	97.6						
24	27	27	27	27	27	—	—	SDGs…3, 5 グロバル・シティ		健康こども部
	68	—	—	—						
0	0	0	0	0	0	100.0	A	SDGs…4, 11 国土強靱化 グロバル・シティ	保育士就職祝い金制度を維持し、市内の保育施設の正規保育士を確保し、国基準の待機児童をゼロとすることができました。今後も保育士の確保に努めます。	健康こども部
	0	0	0	0						
12	12	12	12	12	12	108.3	A	SDGs…4 グロバル・シティ	市内すべての小学校区に設置されています。補助金に際しては、登録児童数、開設日数など厚生労働省基準に準じた補助金要綱を制定し、児童の健全な育成支援を行うことができました。施設の老朽化、支援員の確保など各クラブの課題に対して、今後も支援を行っていきます。	教育委員会
	12	13	13	13						

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
4-6 地域における子育て支援の充実	①地域における子育て支援の充実	地域の実情に合わせ、子育て家庭が社会において孤立しないよう、家庭や地域、企業、学校、保育園等がそれぞれの機能を発揮するとともに連携を強化し、身近な地域における子育て支援を推進します。 子育て支援センターを中心に、地域ぐるみの子育てを推進します。また、子どもの社会性を育むため、子どもたちが仲間や地域の人と触れ合う場へ参加できる施設や事業の充実を図ります。 乳幼児と保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育ての相談、情報の提供、助言を行います。また、市民参加による子育て支援を充実させます。	ファミリーサポートセンター会員数（各年） ◎総合戦略KPI	人
			子育て支援センター利用者数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人回
4-7 子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実	①チャイルドサポートの充実	子どものライフステージにあわせ、母子保健、保育、教育、障がい福祉の各部門が連携し、発達に支援を要する子どもを、出生から就労まで途切れなくつなぎ、支援します。	子どもの発達にかかわる相談件数（発達検査等を含む）（各年延べ） ◎総合戦略KPI	件
			個別療育・小集団療育を受ける子どもの数（各年） ◎総合戦略KPI	人
4-8 要保護、要支援児童へのきめ細やかな取組の推進	①児童虐待防止対策の推進	児童虐待は、子どもの心身の発達や人格の形成に重大な影響を与えます。育児不安や児童虐待の早期発見に努め、訪問による援助、育児指導を拡大します。	児童虐待防止研修会参加者数（各年延べ）	人
	②ひとり親家庭等への支援の充実	ひとり親家庭の自立を支援するため、相談支援や各種手当等の経済支援の充実など、ひとり親家庭に対する生活面、経済面などの多面的支援を行います。 児童扶養手当支給に加え、本市の独自施策である、ひとり親家庭等就学金支給を継続し、経済的な自立を促進します。	母子・父子家庭からの相談件数（各年）	件
4-9 高齢者が笑顔で自分らしく暮らせるまちづくりの推進	①高齢者の包括的な支援の充実	高齢者等の多様化するニーズや多くの問題を抱えた世帯からの相談等にも対応できるよう、相談支援体制の充実と、医療・介護の連携体制の強化など、地域包括支援センターの機能強化を図ります。	地域包括支援センターにおける総合相談件数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	件
	②高齢者が地域で安心して暮らすための支援	専門職の適正配置や地域の見守りにより、認知症の早期発見・早期対応のほか、高齢者虐待への対応など、高齢者が安心して生活できる環境づくりを行います。	認知症高齢者等SOSネットワーク事前登録者数（各年）	人
			認知症サポーター数（累計） ◎総合戦略KPI ※R4年度から目標値変更	人
			見守りネットワーク協力団体数（各年） ◎総合戦略KPI	団体
③高齢者の元気づくりの推進	高齢期になっても、就労や社会参加の機会を保ちながら、介護予防や認知症予防に取り組み、心身ともに元気で、生きがいをもち生活できる体制づくりを行います。	元気リーダーコース実施箇所数（累計） ◎総合戦略KPI	箇所	
			シルバー人材センター登録会員数（各年） ◎総合戦略KPI	人
4-10 高齢者がいつまでも安心して暮らせるまちづくりの推進	①予防重視型サービスの充実	介護予防・日常生活支援総合事業の効率的な実施による介護予防の推進と、介護保険サービスの適正な実施による要介護状態の重度化防止を図ります。 保険者機能の強化により、持続可能な介護サービスの提供体制を構築、維持します。	介護サービス給付件数（各年延べ）	件
			地域ケア会議開催回数（各年） ※R5年度から目標値変更	回

実績値	目標値						達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値										
R2	R3	R4	R5	R6	R7						
418	465	470	475	480	485	99.4	B	SDGs…3,17 国土強靱化 グロバルシティ	子育て世帯の育児サポート、仕事と育児の両立の支援を目的としたファミリー・サポート・センター事業（子どもの送迎や預かりなど）をNPO法人こどもばれつとに委託し実施しました。各地域の子育て支援センターでの出張受付等、事業周知や申請のきつかけを増やし、会員数の増加に努めました。	健康こども部	
	401	414	433	477							
21,654	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	84.7	C	SDGs…3,17 国土強靱化 グロバルシティ	子育て中の親子が参加しやすい地域の公民館等に出向く「出前ひろば」を開催し、「子育て応援団さん」や地域の方々と交流できる機会を増やしました。母子保健課の保健師が保育士と連携して、未就園児の保護者に支援センターへの来館を促し、利用者は増加しました。	健康こども部	
	22,374	25,207	27,250	30,479							
421	370	370	370	370	370	152.2	A	SDGs…3 国土強靱化 外部人材 グロバルシティ	専門職による相談事業を実施し、保護者の発達に関する相談に対応しました。実施した発達検査の結果は、保護者だけでなく園や学校とも共有し、子どもへの適切な支援につなげています。相談内容は多様化・複雑化しているため、関係機関との連携が欠かせない状況になっています。引き続き、連携を強化し、関係機関とともに支援を行っていきます。	健康こども部	
	484	508	471	563							
51	50	50	50	50	50	100.0	A	SDGs…3,4 国土強靱化 外部人材 グロバルシティ	保育園に出向いて実施する個別療育は、主に加配保育士の配置がある3歳以上児を対象に実施しました。その他、個別で関わる時間が必要と判断した児についても対応するなど、事業の充実を図りました。また、小集団療育は、主に社会性の課題がある5歳児を対象に全5回の教室を開催し、担任の参加を得ることで園での支援にもつなげました。	健康こども部	
	27	34	43	50							
72	100	100	120	120	140	180.0	A	SDGs… 1,3,16	北勢児童相談所、三重県児童相談センターと連携し、校長、園長等を対象に児童虐待防止研修を実施しました。また、国の補助金を活用しヤングケアラーについて考える研修会を開催しました。要保護児童等対策地域協議会の機能を活用し、関係機関との緊密な連携のもと、児童虐待及び配偶者等への暴力の早期発見に努めました。家庭の状況に応じて訪問支援事業や子育て短期支援事業（ショートステイ）等により家庭の養育を支援しました。	健康こども部	
	61	212	148	216							
49	45	45	45	45	45	100.0	A	SDGs… 1,3,16	ひとり親家庭等の相談支援のため、ひとり親家庭のしおりを作成し、必要な情報を素早く提供しました。今後もハローワークと連携した就労支援も含め、ひとり親家庭等に寄り添った多面的な支援を行います。	健康こども部	
	53	56	73	45							
3,303	3,600	3,700	3,800	3,900	4,000	86.4	B	SDGs…3,10 国土強靱化 外部人材 グロバルシティ	相談件数の延べ人数は減っていますが、実人数は増えています。重層的支援体制整備事業を推進することで、庁内の高齢部局だけでなく障がい、生活困窮の分野の課との連携もスムーズになってきました。引き続き地域包括支援センターの周知をしていきます。	福祉部	
	3,471	3,923	3,573	3,370							
62	80	85	85	90	90	73.3	C	SDGs…3,10 国土強靱化 グロバルシティ	いなべ警察署、地域包括支援センターと連携し令和6年度は新たに29名の方の登録がありました。近年高齢者の安否確認の問い合わせが増えてきましたが、登録のおかげで早期に状況把握されることが多々あります。引き続き制度について周知啓発を進めていきます。	福祉部	
	44	46	53	66							
9,209	8,900	9,000 9,620	9,100 10,020	9,200 10,020	9,300 10,020	107.6	A	SDGs…3,10 外部人材 グロバルシティ	認知症サポーター養成講座を13回実施し、新たに340名の認知症サポーターが誕生しました。1人でも多くの方に認知症を理解していただけるよう引き続き啓発を進めていきます。	福祉部	
	9,615	9,925	10,443	10,783							
328	340	345	350	355	360	96.6	B	SDGs…3,10 国土強靱化 外部人材 グロバルシティ	平成22年から開始した事業ですが、今まで更新作業ができていませんでした。令和6年度に更新作業をしたところ、店舗の閉店や店主の高齢化等により辞退する事業所があり、昨年度に比べ総数は減りました。しかし、更新作業により改めて制度について知っていたくださりありがとうございました。今後も啓発に努めます。	福祉部	
	332	337	363	343							
84	86	87	88	89	90	94.4	B	SDGs…3,10 グロバルシティ	元気リーダーの高齢化に伴い実施箇所は減りましたが、参加者は増加しています。今後も元気リーダーの情報交換会に参加しリーダーコースの実施支援を行います。	福祉部	
	84	85	85	84							
705	735	740	745	750	755	91.2	B	SDGs…3,10 グロバルシティ	シルバー人材センターは、地域の高齢者が就労を通じて地域社会に貢献し、生きがいや居場所づくりとして大事な役割を担っています。企業の人材不足や雇用形態の変化により会員確保が困難になってきていますが、様々な機会をとらえて活動をアピールし、会員確保を図ります。	福祉部	
	687	691	683	684							
45,548	48,200	48,700	49,200	49,700	50,200	96.4	B	SDGs… 3,10,11 国土強靱化	少子高齢化の進行が続く中、後期高齢者人口の増加が著しく、コロナ禍が明けたことも相まって、介護保険サービス利用者数が増加しました。介護サービス事業所に対しては、法改正を含む国や県からの最新情報等を周知伝達し、介護サービス、介護予防サービス等の適正な実施支援と給付管理により、高齢者の介護予防と自立支援、要介護状態の重度化防止に取り組みました。	福祉部	
	46,181	46,152	47,083	47,930							
40	44	45	26 46	28 48	30 58	185.7	A	SDGs… 3,10,11 国土強靱化	複雑化したケースについては多機関が連携して取り組む必要があります。少子高齢化、家族関係の希薄化により今後対応ケースが増えることが予想される中、いなべ市では多機関が協議する重層的支援体制整備事業による支援会議を令和4年度から実施しています。それぞれのケースの状況に合わせて支援会議・地域ケア会議を実施し、個別ケースに留まらず地域課題の検討も実施していきます。	福祉部	
	64	41	29	52							

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位
4-11 地域でいきいきと安心して暮らせる障がい者福祉の推進	①障がい福祉サービスの充実	障がいのある人への正しい理解と啓発促進、相談支援体制の充実、わかりやすい情報提供体制の構築、権利擁護の推進、差別の解消、虐待の防止などに取り組みます。 健康づくりの推進、医療体制の充実、障がいの早期発見、早期療育を推進します。 福祉サービスの充実、生活支援の拡充、福祉マンパワーの活用、バリアフリーの推進、防災・防犯対策の充実に取り組みます。 交流の促進、生涯学習活動の推進、就労支援、就労継続支援等の充実により社会参加を促進します。 就学前児童への支援、インクルーシブ教育の推進、途切れない支援の整備を行います。	相談支援件数（各年延べ）	件
			障がい者福祉サービス等利用者数（各年延べ）	人
			農を通じた障がい者雇用者数（各年） ◎総合戦略KPI	人
4-12 社会保障制度の健全で円滑な運用	①国民健康保険の充実	国民健康保険被保険者が安心して暮らすために、健全で円滑な運営を図ります。	国民健康保険税収納率（各年） （収入金額／国民健康保険税）	%
	②国民健康保険医療費の適切な給付	予防の周知、啓発などにより、医療費の伸びを抑え運営の安定を図ります。	事業年報（C様式15）にある一般医療給付件数（各年） ※暦年並みの給付件数維持	件
	③国民健康保険による健康維持の推進	予防の周知、啓発などにより、医療費の伸びを抑え運営の安定を図ります。	特定健康診査受診率（各年） （受診者数／40～74歳の被保険者数）	%
	④後期高齢者医療保険制度の円滑な運営	75歳以上の高齢者などの医療を確保するため、広域連合と連携し適正な運営を図ります。	後期高齢者医療保険料収納率（各年） （収入金額／後期高齢者医療保険料）	%
	⑤福祉医療制度の健全で円滑な運営	重度の心身障がい者、母子、父子家庭の生活の自立・安定や子育て支援の充実のため、医療費の支援を行います。	福祉医療費の助成額（各年）	千円
	⑥国民年金の適正な運営	法定受託事業であり、市役所窓口や電話での届出受付、相談、問い合わせなどと合わせ、国民年金制度の正しい理解のための周知を行います。	年金相談件数（各年延べ）	件
4-13 適正な生活保護制度の推進	①生活保護制度の適切な運営	要保護者の多様な困窮要因を把握し、他法他施策の活用を図りながら、要保護者の経済的、日常生活的、社会的自立を促進します。	生活保護率（各年） （生活保護受給者数／市の総人口） ※%：パーミル、千分率	%
	②生活困窮者の相談支援	生活保護に至る前に、様々な課題をかかえている生活困窮者・生活困窮世帯に対して、各機関と連携して支援を行い、生活基盤の安定化と自立に向けた環境整備を図ります。	生活困窮者自立支援事業における相談件数（各年延べ）	件
4-14 思いやりのある人権のまちづくりの推進	①人権が尊重される社会の推進	人権が尊重され、尊厳をもって個性を活かすことのできる社会の実現に向け教育や啓発活動を行います。また、人権擁護委員や民間団体と連携して、相談体制の充実や地域交流事業の支援を行います。	人権フェスティバル参加者数（各年延べ）	人
4-15 女（ひと）と男（ひと）が互いに認め合うまちづくりの推進	①男女共同参画の環境づくり	女性も男性も、家庭、子育て・教育、まちづくりなどあらゆる分野において、互いに認め合い、誰もが個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会をつくります。	審議会等への女性登用率（各年） （女性委員数／審議会等の総委員数） ◎総合戦略KPI	%

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
R2	R3	R4	R5	R6	R7					
22,264	30,000	30,500	31,000	31,500	32,000	51.8	D	SDGs…3,10 国土強靱化 外部人材 グライバルシティ	障害のある人が地域で自立した生活を継続できるよう、計画相談支援を中心に、個別のニーズに即した支援体制を整備してきました。 いなべ市内指定の特定相談支援事業所の4事業所に委託し、障がいに関する様々な相談を受けることができる体制を構築しています。また、相談支援事業所、基幹相談支援センターとの連携を図るため、定期的に会議を開催し、情報共有や連携強化を図ってきました。	福祉部
	19,973	14,768	14,929	16,307						
5,874	5,420	5,440	5,460	5,480	5,500	136.0	A	SDGs…3,10 国土強靱化 グライバルシティ	障がいのある人の障がいの程度、介護者の有無や居住状況など個別の生活実態を踏まえ、必要とされる福祉サービスの提供に努めてきました。特に、障がい者の短期入所の利用、重度訪問介護や放課後等デイサービスの利用は年々増加傾向にあり、地域ニーズの高まりが見られます。 今後も多様化・複雑化するニーズに対応するため、重層的支援体制整備事業や地域生活支援拠点等の機能強化を図り、包括的な支援体制の確立を目指します。	福祉部
	5,983	6,343	7,347	7,452						
46	57	58	58	59	59	88.1	B	SDGs… 3,8,10 グライバルシティ	農業は、自然の中での作業が多く、一定のリズムや繰り返しの作業が主体であるため、精神的なストレスが少なく、障がいのある方にとって安心して取り組める作業環境となっています。 障がい者通所施設の稼働きのこ園、薺畑は、プロジェクト大地、いなべ市障がい者活動支援センター（美り班）、絆では、働きやすい環境と障がい者雇用の質の向上や雇用の安定に努めました。	福祉部
	50	51	49	52						
95.30	96.04	96.05	96.06	96.07	96.07	100.0	A	SDGs… 1,3,10,11 国土強靱化	国民健康保険加入者は減少傾向の中、収納率向上により一人当たりの収納額は増加傾向にあります。誠実な滞納者に対し、きめ細やかな納付相談に加え高額療養費や出産一時金の保険料充当など個別の事情に応じた賦課徴収事務の成果と考えます。 慢性的な滞納世帯に対し、きめ細やかな納付勧奨を実施することで滞納世帯増加の抑止をめざし、納付相談等で生活困窮を把握した際には「くらしサポートセンター線」につなげるなど福祉部門と連携し、生活改善を支援しつつ、国保税の適正賦課徴収を継続します。	市民部
	95.83	96.11	96.25	96.07						
135,963	144,500	145,000	145,500	146,000	146,500	108.6	A	SDGs… 1,3,10,11 国土強靱化	国民健康保険加入者は減少傾向にありますが、保険給付（療養費給付）は高齢化、医療技術の高度化等により、横ばいに推移しています。 保険給付は健康保険制度の根幹をなし、社会保障制度の根幹です。平成30年度以降療養給付費は「国保財政の系統一元化」の国保制度改革により、三重県より「保険給付費等交付金」として全額交付されることから、確実に支給することが可能です。 引き続き、国民健康保険医療費の適切な給付を図ります。	市民部
	142,242	144,362	140,882	134,396						
53.7	53.0	54.0	55.0	56.0	57.0	99.3	B	SDGs… 1,3,10,11 国土強靱化	特定健診受診率は横ばいに推移していますが、特定健診への問い合わせは年中を通じて発生し、健康意識の高まりが顕成しつつあります。 いなべ市国民健康保険第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画（計画期間：令和6年度～令和11年度）を策定しました。これまでのレセプトデータや特定健康診査（以下「特定健診」という。）の分析を行い、その分析結果を踏まえ、勧奨対象者の特性に合わせた具体的なメッセージを作成し、通知勧奨を行いました。 被保険者の健康意識向上に向け、継続して事業を実施します。	市民部
	54.2	53.4	55.4	55.6						
99.75	99.91	99.92	99.93	99.94	99.95	99.7	B	SDGs… 1,3,10,11 国土強靱化	高齢化社会の到来による社会保障費の増加は保険料率の上昇につながり、物価高騰の社会情勢を背景に、保険料の徴収は年々厳しい状況になりつつあります。しかしながら、収納率は99%台の高水準で推移し、誠実な滞納者に対してきめ細やかな納付相談を実施することに加え、納付相談等で生活困窮等を把握した際には、「くらしサポートセンター線」につなげるなど福祉部門との連携といった心がけの成果と考えます。 今後とも、保険料の適正賦課徴収を推進するとともに、慢性的な滞納世帯に対しきめ細やかな納付勧奨を実施することで滞納世帯増加の抑止をめざし、継続して事業を実施します。	市民部
	99.44	99.84	99.66	99.63						
252,547	301,000	302,000	303,000	304,000	305,000	93.7	B	SDGs… 1,3,10,11 国土強靱化	対象者に受給資格証を交付し、医療費の自己負担額（保険適用分）の助成を行いました。 令和7年9月から、子ども医療費、一人親家庭等医療費、障がい者医療費において、年齢拡大を行います。現物給付の対象年齢を18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童まで拡大します。 福祉要素が高い事業で、制度の繰延には政策的な判断制度を要し、加えて周辺市町との歩調が肝要であるため、現行制度を踏襲しつつ、社会動向に合わせた適正な給付を継続します。	市民部
	277,365	282,891	307,285	324,602						
7,806	8,700	8,720	8,740	8,760	8,780	95.3	B	SDGs… 1,3,10,11 国土強靱化 外部人材	国民年金の1号被保険者数（自身で国民年金を納付している人）は、3,000人台後半をほぼ横ばいで推移しています。 法定受託事務のため市の采配等は及びませんが、年金受給相談や各種届出が身近な市で実施できることから、市民サービスのうえで重要となっています。 また、平成29年8月から年金受給条件（保険料納付期間短縮）が見直され、無年金者への年金受給が開始し、多くの年金相談が発生しました。 高齢者の重要な収入である年金が安心して受給できるよう、保険料納付相談や年金受給相談を、引き続き実施します。	市民部
	8,607	8,278	8,325	8,350						
3.6	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	97.0	B	SDGs…1,11 グライバルシティ	生活保護法に基づき、適正に実施しました。 社会情勢により、保護率は変動しますが、ここ数年は、横ばい傾向であることから、概ね良好な状態が続いているものと推察しています。 最近では、傷病者が増加傾向にあるため、健康管理支援事業に重点的に取り組み、特定健診の受診向上に努め、健康増進を図りました。	福祉部
	3.1	3.3	3.2	3.3						
398	90	92	94	96	98	144.8	A	SDGs…1,11 グライバルシティ	生活保護相談であるか生活困窮者相談なのかの見極めは、アセスメントを経た後でなければわかりづらいという課題があったため、窓口を一本化し、初回面談でのインテーク面接において、適切な支援が提供できるようにしました。 今後は、相談者の意志が、最大限に尊重されるよう取り組みます。	福祉部
	214	146	107	139						
—	710	720	730	740	750	59.5	D	SDGs… 4,5,10,11 グライバルシティ	メシエいなべ、教育委員会と協働し、第18回いなべ市民人権フェスティバルを開催しました。本年度テーマを「多文化共生～外国人も生き生きと暮らせるまちづくり～【外国人の人権】」とし人権ポスター・標語入賞者の表彰式、各種団体の展示や講演会などを実施し、多くの市民にご来場いただきました。	福祉部
	—	648	530	440						
21	30	30	30	30	30	86.7	B	SDGs…5 グライバルシティ	三重県男女共同参画連携映画祭を実施するにあたり、上映前のプレトークでフレンドみえにより男女共同参画に関する啓発・情報発信を行いました。また、工業団地組合会議において、男女共同参画の情報や啓発、各部署に対して所管する審議会への女性委員の積極的な登用を促しました。	福祉部
	22	23	25	26						

【基本目標】 第5章 活発な産業による賑わいづくり「基本事業毎の目標達成率と判定」

施策	基本事業	事業内容	成果指標名	単位	
5-1 魅力ある農林業の振興	①集落を基軸にした担い手への支援	<p>「人・農地プラン」にもとづき、集落単位で認定農業者、認定新規就農者及び集落営農組織を明確にし、集落ぐるみ型農業生産活動を推進します。</p> <p>農業の有する多面的機能の維持・発揮するため、集落ぐるみで地域における共同活動や営農活動を支え合う体制の整備を推進します。</p>	認定農業者数（各年） ◎総合戦略KPI	人	
			農地利用集積率（各年） （担い手への集積面積／農地面積）	%	
			新規就農者数（各年） （自営就農者数、雇用就業者数、新規参入者） ◎総合戦略KPI	人	
	②安心、安全で安定した農業の振興	<p>耕種農家に対して、家畜ふん尿を適切に処理した堆肥を供給し、環境に配慮した資源循環型農法を推進します。</p> <p>いなべ産品利用宣言店の認定証及びのぼり旗の交付や、ホームページでの広報等を実施し、地産地消活動を推進します。</p> <p>市内の特産品を活用し、産業振興につなげます。特にそばについては、そば祭りを中京圏に発信します。また、手打ちそばの段位認定会を利用し、市民へのそば打ちの普及に取り組みます。</p>	家畜ふん尿堆肥散布面積（各年）	ha	
			そば栽培面積（各年）	ha	
			そば祭り入場者数（各年） ◎総合戦略KPI	人	
	③有害鳥獣対策の推進	<p>有害鳥獣による農産物への被害を軽減するため、防護柵設置整備、獣害防除檻購入及び獣害駆除用煙花購入等助成事業を行います。</p> <p>マンパワーの育成として、有害鳥獣駆除、サルパトロール、緩衝帯整備支援及び獣害対策講座を行い、市民が獣害に強い集落づくりに取り組めるよう支援します。</p>	水稲、小麦の獣害被害額（各年）	千円	
	④森林の適正管理の推進	<p>森林の持つ多面的機能を維持するため、下草刈や間伐等を継続的に行い、強い森林づくりを推進します。</p> <p>効率的で安全な森林整備を行うための林地整備を実施します。</p>	危険木撤去団体数（各年延べ）	団体	
	5-2 強い農業基盤の整備	①農業生産基盤の整備	<p>農業生産基盤の適切な機能確保に取り組みます。</p> <p>農地の利用集積の推進など農業経営の効率化と安定を図ります。</p>	農業用施設整備箇所数（各年） （災害除く。箇所数は、概ね50万円を越える工事箇所）	箇所
	5-3 企業立地による産業の振興	①企業誘致活動の推進	<p>企業ニーズに合った土地の確保を行います。</p> <p>既存企業との定期的な情報交換会を継続し、情報収集を行います。</p> <p>市内企業の魅力のPRや、雇用と就労のマッチングを行います。</p>	企業立地件数（各年） ◎総合戦略KPI	件
②産業用地の整備及び確保		<p>企業進出のタイミングを見計らいながら、未利用工業団地の維持管理を適正に行うとともに、中小企業向けの小規模な用地の確保を行います。</p>	企業相談件数（各年） ◎総合戦略KPI	件	
5-4 にぎわいのある商工業の振興	①商工業の活性化支援	<p>空き店舗の効果的な活用に取り組むとともに、市内企業の異業種間交流などを実施し、にぎわいのある商工業の推進を図ります。</p>	商工会への加入団体数（各年） ◎総合戦略KPI	団体	
	②中心市街地の活性化	<p>阿下喜地区の歴史ある街並みの整備等により、空き店舗の活用や飲食店及び物販店の誘致を進め、中心市街地の活性化を図ります。</p>	創業相談件数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	件	
5-5 魅力ある観光地作りの推進	①多様な観光施設の充実	<p>市内外からの集客を図るため、農業公園や阿下喜温泉、青川峡キャンプパークなど、市の観光施設の維持管理を行います。</p>	農業公園の集客数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人	
			阿下喜温泉の集客数（各年延べ） ◎総合戦略KPI	人	
5-6 良好な労働環境づくりの促進	①勤労者福祉制度の充実	<p>自転車を活かしたサイクルツーリズムによるまちづくりを進め、ツアー・オブ・ジャパンの定着や集客の向上に取り組むとともに、市内主要施設の効果的な活用を図り、森林や里山など、いなべの自然に価値を見出し、誘客を図ります。</p> <p>本市の観光を支える団体や個人の活動の活性化に向けた支援及び補助を行います。</p> <p>新たな観光メニューの開発等に取り組みます。</p>	ツアー・オブ・ジャパン観客動員数（各年） ◎総合戦略KPI	人	
			<p>勤労者生活資金制度を活用し、勤労者の福祉を充実します。</p>	勤労者生活資金貸付制度事業利用者数（各年）	人

実績値	目標値						達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値										
R2	R3	R4	R5	R6	R7						
106	109	110	111	112	113	91.1	B	SDGs… 2,15,17 9'イハ'-シティ	認定農業者の営農継続のため、国の補助事業等を活用した支援を行っています。また、集落での話し合いにより農地の集積、集約を進めることで、認定農業者の維持、確保に努めています。	農林商工部	
	104	103	102	102							
66	74	75	76	78	80	101.3	A	SDGs… 2,15,17	集落での話し合いにより、担い手へ農地中間管理機構を活用し、農地の集積、集約を進めました。	農林商工部	
	71	71	75	79							
9	3	3	3	3	3	466.7	A	SDGs…15,17 9'イハ'-シティ	市・JA等の関係機関の連携による新規就農相談会を開催し、新規就農者の確保に努めました。また、年間を通した新規就農相談では、県・市・JAの関係機関が連携し、就農へのサポートを行っています。	農林商工部	
	3	3	6	14							
176	180	190	190	200	200	141.0	A	SDGs…15	家畜排せつ物を適切に処理した堆肥を農地に還元することで、環境に配慮した資源循環型農業を推進しました。	農林商工部	
	190	259	203	282							
74	92	94	96	98	100	41.8	D	SDGs…2,15 9'イハ'-シティ	担い手研修会等を通じて、栽培面積の拡大の働きかけを実施しましたが、発育時の長雨の影響等により収穫面積が減少しました。	農林商工部	
	54	27	63	41							
—	12,200	12,400	12,600	12,800	13,000	78.1	C	SDGs… 2,15,17 外部人材 9'イハ'-シティ	今回は、ポスター、チラシ配布を中京圏中心に拡大していなべ市新そば祭りをを行い、いなべ市内外のそば10団体の方いなべの恵み市との共同で開催いたしました。	農林商工部	
	—	2,000	6,000	10,000							
2,485	5,510	5,220	4,930	4,640	4,350	76.0	C	SDGs…2,15 外部人材	銃器や農・畜による有害鳥獣駆除や集落獣害対策講習会等により集落ぐるみでの追払いを進めました。	農林商工部	
	2,154	5,040	6,948	6,104							
60	40	42	45	47	50	76.6	C	SDGs…6,15 国土強靱化 外部人材 9'イハ'-シティ	みえ森と緑の県民税交付金を原資とした危険木除去事業補助金の交付により、危険木除去を行う団体・個人の支援を行いました。	農林商工部	
	68	22	27	36							
9	4	4	4	4	4	150.0	A	SDGs… 9,13,15 国土強靱化	農業施設長寿命化・防災減災事業の補助を受け、大安等高柳地区と北勢町千司久連新田地区の水路改修工事を実施しました。また、緊急自然災害対策事業債を活用し、藤原町山口地区、東禅寺地区で、同じく水路の改修工事を実施しました。	農林商工部	
	4	8	8	6							
0	1	1	1	1	1	300.0	A	SDGs…8,17 9'イハ'-シティ	アフターコロナ以降、企業の新規進出や工場拡張などの投資意欲が旺盛になったことから立地協定の締結件数が伸びました。東海環状自動車道の全線開通を見据え産業用地の確保と企業誘致活動に取り組みます。	都市整備部	
	0	0	0	3							
3	3	3	3	3	3	333.3	A	SDGs…8,17 国土強靱化 9'イハ'-シティ	市外からの企業の進出相談や既存企業の工場拡張に関する相談が増えているため、土地利用のマッチングや地元調整を図り、企業の計画に合わせサポートを行いました。	都市整備部	
	3	2	2	10							
931	920	920	920	920	920	106.3	A	SDGs…9 国土強靱化 9'イハ'-シティ	商工会の運営支援を行い、市内の商工業の活性化を図り、地域経済の総合的な発展を支援しました。	農林商工部	
	981	985	994	978							
41	53	56	59	62	65	43.5	D	SDGs…9 外部人材 9'イハ'-シティ	創業支援等事業計画に基づき、市内で操業を目指す市民に向け、創業相談窓口を設置し、いなべ市商工会等と連携を密にして相談者にとって利便性の高い相談窓口を構築しました。	農林商工部	
	33	64	66	27							
2	1	1	1	1	1	200.0	A	SDGs…9 国土強靱化 外部人材 9'イハ'-シティ	創業出店者を対象に、創業支援事業として開催するいなべ創業塾の講座を促進し、支援を行いました。	農林商工部	
	4	3	2	2							
10,338	107,000	108,000	109,000	110,000	111,000	77.3	C	SDGs… 8,11,17 外部人材 9'イハ'-シティ	いなべ市農業公園の管理運営を、指定管理者制度により一般社団法人サンパークいなべに委託し、民間活力を活かした集客力の向上を図っています。特に、梅林公園は梅まつりの開催により、いなべの名所として定着し、随一の集客力ある施設として発展しています。	農林商工部	
	10,422	92,178	114,470	85,021							
88,636	128,400	128,800	129,200	129,600	130,000	—	—	SDGs… 8,11,17 外部人材 9'イハ'-シティ	阿下喜温泉は、令和6年度より定期賃貸借契約による民間事業者の運営に変更になったことから、集客数の把握ができなくなりました。	農林商工部	
	95,495	104,659	21,564	—	—						
—	24,000	24,500	25,000	25,500	26,000	70.6	C	SDGs…8,17 外部人材 9'イハ'-シティ	自転車の国内最大級国際ステージレースであるツアー・オブ・ジャパン（TOJ）を開催するために実行員会に対して補助を行いました。いなべの名を国内外に発信し知名度の向上を図り、集客増につなげました。	教育委員会	
	—	—	16,000	18,000							
0	1	1	1	1	1	0.0	D	SDGs…3,8 9'イハ'-シティ	金融機関と連携し、市内勤労者の福祉の増進及び生活の安定化を進めましたが、利用者はありませんでした。	農林商工部	
	0	0	0	0							

## 12. いなべ市総合戦略 事業毎の目標達成率と判定

### 【総合戦略】1 しごと創生プロジェクト「基本事業毎の目標達成率と判定」 (再掲含む)

基本的な方向性	基本事業	事業概要等	重要業績評価指標 (KPI) 名	単位
企業立地による産業の振興	企業誘致活動の推進	既存企業との定期的な情報交換会を継続し、情報収集を行います。 企業訪問によるPR活動を積極的に行うとともに、民間等との連携により企業ニーズに合った土地の確保を行います。 市内企業の魅力のPRや、雇用と就労のマッチングを行います。	企業立地件数 (各年)	件
	産業用地の整備及び確保	産業用地が不足しているため用地の確保を進めるとともに、設備投資を促すための企業訪問や拡張のサポートに取り組みます。	企業相談件数 (各年)	件
にぎわいのある商工業の振興	商工業の活性化支援	空き店舗の効果的な活用に取り組むとともに、市内企業の異業種間交流などを実施し、にぎわいのある商工業の推進を図ります。	商工会への加入団体数 (各年)	団体
	中心市街地の活性化	阿下喜地区の歴史ある街並みの整備等により、空き店舗の活用や飲食店及び物販店の誘致を進め、中心市街地の活性化を図ります。	創業相談件数 (各年延べ)	件
中心市街地の活性化			阿下喜地区の空き店舗活用等による出店件数 (各年)	件
女 (ひと) と男 (ひと) が互いに認め合うまちづくりの推進	男女共同参画の環境づくり	家庭、子育て、教育、地域活動等まちづくりなどあらゆる分野において、女性と男性が互いに認め合い、誰もが個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会をつくります。	審議会等への女性登用率 (各年) (女性委員数/審議会等の総委員数)	%
魅力ある農林業の振興	集落を基軸にした担い手への支援	「人・農地プラン」にもとづき、集落単位で認定農業者、認定新規就農者及び集落営農組織を明確にし、集落ぐるみ型農業生産活動を推進します。 農業の有する多面的機能の維持・発揮するため、集落ぐるみで地域における共同活動や営農活動を支え合う体制の整備を推進します。	認定農業者数 (各年)	人
			新規就農者数 (各年) (自営就農者数、雇用就業者数、新規参入者)	人
	安心、安全で安定した農業の振興	市内の特産品を活用した産業振興を推進します。特に、そばに関しては、中京圏に向けたそば祭りの発信とともに、手打ちそばの段位認定会等の機会を活用し、市民へのそば打ちの普及に取り組みます。 耕種農家に対して、家畜ふん尿を適切に処理した堆肥を供給し、環境に配慮した資源循環型農法を推進します。 いなべ産品利用宣言の店認定証及びのぼり旗の交付や、ホームページでの広報等を実施し、地産地消活動を推進します。	そば祭り入場者数 (各年)	人

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
H31/R1	R3	R4	R5	R6	R7					
3	1	1	1	1	1	300.0	A	SDGs…8,17 グイハ〜シティ	アフターコロナ以降、企業の新規進出や工場拡張などの投資意欲が旺盛になったことから立地協定の締結件数が伸びました。東海環状自動車道の全線開通を見据え産業用地の確保と企業誘致活動に取り組みます。	都市整備部
	0	0	0	3						
3	3	3	3	3	3	333.3	A	SDGs…8,17 国土強靱化 グイハ〜シティ	市外からの企業の進出相談や既存企業の工場拡張に関する相談が増えているため、土地利用のマッチングや地元調整を図り、企業の計画に合わせサポートを行いました。	都市整備部
	3	2	2	10						
916	920	920	920	920	920	106.3	A	SDGs…9 国土強靱化 グイハ〜シティ	商工会の運営支援を行い、市内の商工業の活性化を図り、地域経済の総合的な発展を支援しました。	農林商工部
	981	985	994	978						
46	53	56	59	62	65	43.5	D	SDGs…9 外部人材 グイハ〜シティ	創業支援等事業計画に基づき、市内で操業を目指す市民に向け、創業相談窓口を設置し、いなべ市商工会等と連携を密にして相談者にとって利便性の高い相談窓口を構築しました。	農林商工部
	33	64	66	27						
1	1	1	1	1	1	200.0	A	SDGs…9 国土強靱化 外部人材 グイハ〜シティ	創業出店者を対象に、創業支援事業として開催するいなべ創業塾の講座を促進し、支援を行いました。	農林商工部
	4	3	2	2						
22	30	30	30	30	30	86.7	B	SDGs…5 グイハ〜シティ	三重県男女共同参画連携映画祭を実施するにあたり、上映前のプレトークでフレンドみえにより男女共同参画に関する啓発・情報発信を行いました。また、工業団地組合会議において、男女共同参画の情報や啓発、各部署に対して所管する審議会への女性委員の積極的な登用を促しました。	福祉部
	22	23	25	26						
107	109	110	111	112	113	91.1	B	SDGs…2,15,17 グイハ〜シティ	認定農業者の営農継続のため、国の補助事業等を活用した支援を行っています。また、集落での話し合いにより農地の集積、集約を進めることで、認定農業者の維持、確保に努めています。	農林商工部
	104	103	102	102						
10	3	3	3	3	3	466.7	A	SDGs…15,17 グイハ〜シティ	市・JA等の関係機関の連携による新規就農相談会を開催し、新規就農者の確保に努めました。また、年間を通じた新規就農相談では、県・市・JAの関係機関が連携し、就農へのサポートを行っています。	農林商工部
	3	3	6	14						
12,000	12,200	12,400	12,600	12,800	13,000	78.1	C	SDGs…2,15,17 外部人材 グイハ〜シティ	今回は、ポスター、チラシ配布を中京圏中心に拡大していなべ市新そば祭りをを行い、いなべ市内外のそば10団体の方いなべの恵み市との共同で開催いたしました。	農林商工部
	—	2,000	6,000	10,000						

【総合戦略】2 であい創生プロジェクト「基本事業毎の目標達成率と判定」（再掲含む）

基本的な方向性	基本事業	事業概要等	重要業績評価指標（KPI）名	単位
良好な居住環境づくりの推進	空き家活用の促進	空き家バンク制度を活用し、空き家住宅を有効に利用し、地域の生活環境の保全を図ります。	空き家バンク登録物件の契約成立件数（各年）	件
快適な道路網の充実	生活道路網の整備	国道306号新設掛トンネルの整備や国道365号・国道421号バイパスの早期完成を促進します。また、主要地方道・県道では、北勢多度線をはじめ、近隣市町、工業団地などを結ぶ道路網の整備を促進し、市内幹線道路の充実を図ります。関係自治会や地権者の協力を得て、集落間や公共施設間を結ぶための生活道路や橋梁の整備を図ります。また、市道に架かる橋梁やトンネルなどについては定期点検及び長寿命化の修繕工事を実施し、適正に維持管理します。さらに、通勤・通学などの自転車や歩行者の安全を図るための歩道整備や交差点・歩道などのバリアフリー化を行います。	市道の改良延長（累計）	km
	高速道路の整備促進	東海環状自動車道の残り区間が早期に開通されるように県内及び県外の市町村と連携しながら国、県等関係機関に早期の全線開通に向け働きかけます。	市内の高速道路設置延長（累計）	km
	鉄道交通の整備	三岐鉄道との連携強化を図り、三岐鉄道北勢線の利用者数の増加に向けて、多様な広報やイベントなどを開催します。また、駅前駐車場を活用したパークアンドライドの効果により、乗客数の増加を推進します。	北勢線利用者数（各年延べ）	人
公共交通の充実	バス交通の整備	地域住民の身近な交通手段として、福祉バスの効率的かつ利便性及び安全性の高い運行を推進します。また、交通空白地への対策を進めます。	福祉バス利用者数（各年延べ）	人
	いなべブランドの創造	グリーンクリエイティブいなべを推進し、いなべブランドを創造します。都市部をターゲットとしたシティプロモーションに取り組みます。	グリーンクリエイティブいなべホームページアクセス件数（各年延べ）	件
定住・移住・交流の促進	広域連携による定住・移住の促進	東京圏等からのUターンを促進し、地方の担い手不足対策を図ります。	移住支援事業補助金を活用して移住した世帯数（各年延べ）	件
魅力ある観光地づくりの推進	多様な観光施設の充実	農業公園や阿下喜温泉、青川峡キャンプパークなど、市の観光施設の適切な維持管理を行い、市内外からの集客を図ります。	農業公園の集客数（各年延べ）	人
			阿下喜温泉の集客数（各年延べ）	人
	イメージアップと集客力の向上	自転車を活かしたサイクルツーリズムによるまちづくりを進め、ツアー・オブ・ジャパン開催による集客の向上に取り組むとともに、市内主要施設の効果的な活用を図り、森林や里山など、いなべの自然に価値を見出し、誘客を図ります。本市の観光を支える団体や個人の活動の活性化に向けた支援及び補助を行います。新たな観光メニューの開発に取り組みます。	ツアー・オブ・ジャパン観客動員数（各年）	人

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
H31/R1	R3	R4	R5	R6	R7					
5	5	5	5	5	7	160.0	A	SDGs…11 外部人材 グイバ→ティ	売却や賃貸を希望する空き家情報をホームページに公開し周知を行いました。また、登録物件を確保するために、新聞掲載、主要駅での広告、市内老人会等への啓発を行いました。今後も情報発信し契約の成立に努めます。	都市整備部
530	536	537	538	539	540	99.6	B	SDGs…9,15 国土強靱化	市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第9工区） （施工延長L=240.0m、舗装工A=1800㎡、ブロック積工A=157㎡） 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第10工区） （施工延長L=30.0m、ブロック積工A=32㎡、水路工L=59.0m） の工事を実施しました。引き続き供用開始に向け事業を推進します。	建設部
68	71	72	73	74	75	94.6	B	SDGs…9,15 国土強靱化 グイバ→ティ	市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第9工区）L=240.0m 市道丹生川久下2区119号線道路改良工事（第10工区）L=30.0m の工事を実施しました。引き続き供用開始に向け事業を推進します。	建設部
2.8	2.8	2.8	2.8	9.4	9.4	98.9	B	SDGs…9,15 国土強靱化	東海環状自動車道整備促進のため、県内及び県外の沿線市町等と連携し、国、県、関係機関等への要望活動や会議等を実施しました。いなべIC～大安IC間開通に先がけ、プレイベントを令和7年2月23日に開催。いなべIC～大安IC間は令和7年3月29日開通。	建設部
2,551,724	2,566,000	2,567,000	2,568,000	2,568,000	2,569,000	85.9	B	SDGs…9,11 国土強靱化 外部人材 グイバ→ティ	利用実績は、コロナ禍で激減しましたが、令和4年度から徐々に復調傾向にあり、前年度比2.5%増となりました。 また、今年度は新しい利用促進イベントを実施し、盛況に開催することができ、利用実績の増員につながりました。今後も状況に応じ利用実績に少しでも寄与できるよう啓発活動等を積極的にを行います。	都市整備部
94,349	103,150	103,300	103,450	103,600	103,750	77.0	C	SDGs…9,11 国土強靱化 外部人材 グイバ→ティ	コロナ禍で落ち込みを見せた利用実績は、令和4年度から若干の復調傾向にあり、令和6年度も増員となりました。 福祉バス利用者の安全を確保するため、台風、積雪時には計画連休を行いました。 また、自治会要望、運行環境の変更に対応し改正を行いました。 今後も、市民の重要な移動手段として安定運行を目指します。	都市整備部
224,280	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	405.4	A	SDGs…11,17 国土強靱化 外部人材 グイバ→ティ	にぎわいの森開業時のようなマスメディアによる情報発信が少なくなりましたが、従来の「GC1ページ」に加えて、「にぎわいの森」のページの活用により、利用者のニーズに応じたリアルタイムな情報を発信することで、安定的なアクセス数を確保することができました。	農林商工部
0	1	1	1	1	1	0.0	D	外部人材 グイバ→ティ	三重県と連携して東京近郊から市内への移住費用を補助する事業に取り組みました。三重県ホームページといなべ市ホームページで周知するとともに、三重県が開催している相談会（名古屋、大阪で開催）に参加しPRを行いました。申し込みはありませんでした。	都市整備部
68,163	107,000	108,000	109,000	110,000	111,000	77.3	C	SDGs…8,11,17 外部人材 グイバ→ティ	いなべ市農業公園の管理運営を、指定管理者制度により一般社団法人サンパークいなべに委託し、民間活力を活かした集客力の向上を図っています。特に、梅林公園は梅まつりの開催により、いなべの名所として定着し、随一の集客力ある施設として発展しています。	農林商工部
126,783	128,400	128,800	129,200	129,600	130,000	-	-	SDGs…8,11,17 外部人材 グイバ→ティ	阿下喜温泉は、令和6年度より定期賃貸借契約による民間事業者の運営に変更になったことから、集客数の把握ができなくなりました。	農林商工部
20,000	24,000	24,500	25,000	25,500	26,000	70.6	C	SDGs…8,17 外部人材 グイバ→ティ	自転車の国内最大級国際ステージレースであるツアー・オブ・ジャパン（TOJ）を開催するために実行委員会に対して補助を行いました。いなべの名を国内外に発信し知名度の向上を図り、集客増につなげました。	教育委員会

【総合戦略】3 みらい創生プロジェクト「基本事業毎の目標達成率と判定」（再掲含む）

基本的な方向性	基本事業	事業概要等	重要業績評価指標（KPI）名	単位
子どもと母親の健康の確保	子どもと母親の健康の確保	保健師、栄養士などの専門職による教室や自宅訪問による相談・指導を行うことで、住み慣れた地域で安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。	こんにちは赤ちゃん訪問率（各年） （訪問した赤ちゃんの数/出生数）	%
			不妊治療の助成申請者数 （各年延べ）	人
創意と活気に満ちた特色ある学校づくりの推進	地域に開かれた学校づくりの推進	未来いなべ科、学援隊事業、コミュニティ・スクールの各事業を密接に関連づけ、それぞれの事業での地域との交流及び支援の機会を増やすとともに、支援内容の広がりを図り、特色ある学校づくりを推進します。	各校に登録する学援隊員数 （各年）	人
「豊かな心・確かな学力・健やかな体」の育成	確かな学力の向上	少人数教育や特別支援教育等を充実させるために非常勤講師を配置し、児童生徒の「生き抜く力（豊かな心、確かな学力、健やかな体）」を育成します。 学級満足度調査（QU）を実施し、いじめや不登校の未然防止や、学習意欲の向上、居心地のよい学級集団づくりに活かします。	【小学校】学級満足度調査（QU）において、満足群に位置する児童・生徒の割合（各年）	%
			【中学校】学級満足度調査（QU）において、満足群に位置する児童・生徒の割合（各年）	%
	小中一貫教育の推進	各校の地域特色を活かした環境、食育、国際理解、福祉などのテーマによる学習活動の充実を図ります。 ゲストティーチャー等を活用し、地域との交流促進を図ります。 体験活動、アクティブラーニングによる教育内容の深化を図ります。	全国学力学習調査において「将来の夢や目標を持っています」と答えている中学3年生の割合（各年）	%
			小中一貫教育研究発表会参加者数（各年）	人
青少年の夢を育む地域づくりの推進	青少年健全育成の推進	地域や家庭、関係機関と連携を図り、地域力を活かした青少年の育成に取り組みます。 子どもの居場所を確保し、子どもの社会性や協調性、自立性を育み活動機会の創出を図ります。	青少年育成市民会議諸事業への市民参加者数 （各年延べ）	人
			放課後子ども教室への参加者数 （各年延べ）	人
保育サービスの充実	保育サービスの充実	保護者の多様なニーズに応じた保育サービスの提供体制を整備します。 すべての人が、子育てに対する不安や負担を抱え込むことなく、ゆとりをもって子育てができるよう、きめ細やかな保育サービスの充実を更に取り組めます。 子どもを預かる場所の充実により、子育てと仕事を両立できる環境を整備します。	待機児童数（各年）	人
			放課後児童クラブ設置箇所数 （累計）	箇所
地域における子育て支援の充実	地域における子育て支援の充実	地域の実情に合わせ、子育て家庭が社会において孤立しないよう、家庭や地域、企業、学校、保育園等がそれぞれの機能を発揮するとともに連携を強化し、身近な地域における子育て支援を推進します。 子育て支援センターを中心に、地域ぐるみの子育てを推進します。また、子どもの社会性を育むため、子どもたちが仲間や地域の人と触れ合う場へ参加できる施設や事業の充実を図ります。 地域へ出向き、乳幼児と保護者が相互の交流を行う場を設け、子育ての相談、情報の提供、助言を行います。また、市民参加による子育て支援を充実させます。	ファミリーサポートセンター会員数（各年）	人
			子育て支援センター利用者数 （各年延べ）	人回
子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実	チャイルドサポートの充実	子どものライフステージにあわせ、母子保健、保育、教育、障がい福祉の各部門が連携し、発達に支援を要する子どもを出生から就労まで途切れなくつなぎ、支援します。	子どもの発達にかかわる相談件数 （発達検査等を含む）（各年延べ）	件
			個別療育・小集団療育を受ける子どもの数 （各年）	人

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
H31/R1	R3	R4	R5	R6	R7					
94.2	100	100	100	100	100	97.6	B	SDGs…3,5 グ・イノ・シティ	生後4か月未満の子どもがいる家庭を対象として実施している こんには赤ちゃん訪問に加え、産後の支援として、保健師による 産後2週間目の電話連絡（こ出産おめでとうコール）や助産師 による新生児訪問を行っています。出産後の早期から専門職が対 象家庭に関わり、育児の不安軽減に努めています。	健康こども部
	90.0	93.2	97	98						
20	27	27	27	27	27	—	—	SDGs…3,5 グ・イノ・シティ		健康こども部
	68	—	—	—	—					
1,023	1,200	1,300	1,400	1,500	1,500	73.5	C	SDGs…4 国土強靱化 外部人材 グ・イノ・シティ	各校のボランティアを「いなべ学援隊」として編成し、市内全 ての小中学校で、教育活動への支援（学びの支援）や学校環境の 整備、登下校の安全確保（運営の支援）など、学校を多面から 応援していただいています。	教育委員会
	1,188	1,077	1,103	1,103						
67.2	63.5	63.5	63.5	63.5	63.5	118.3	A	SDGs…4 グ・イノ・シティ	互いの存在を認め合い、共に学び合い育ち合う学級集団の形成 に取り組んでいます。年間2回のQ-U調査により、自己肯定感や 他者との関わり方等についての状況を把握・分析し、取組を進め ています。市内小学校では、学校生活に満足している児童の割合 が、全国平均より約30ポイント高い状況となっています。	教育委員会
	73.3	82.0	72	75						
72.6	72.4	72.4	72.4	72.4	72.4	100.8	A	SDGs…4 グ・イノ・シティ	互いの存在を尊重し合い、共に生き合う学級集団の形成に主 体的に活動できる生徒の育成に取り組んでいます。年間2回のQ-U 調査により、自己肯定感や他者との関わり方等の状況を把握・分 析し、取組を進めています。市内中学校では、学校生活に満足し ている生徒の割合が、全国平均より約30ポイント高い状況となっ ています。	教育委員会
	64.7	67.8	71	73						
73	81	82	82	83	83	80.7	C	SDGs…4 国土強靱化 外部人材 グ・イノ・シティ	未来いなべ科では、「生き抜く力、生き合う力、生き拓く力」 を育むため、キャリア教育の充実、地域の特色を生かした教材及 び人材を活用した学習に取組み、未来を切り拓く力を育ていま す。見学やゲストティーチャーの招待も行き、生き方についても 考えを深めました。	教育委員会
	68	69	68	67						
130	150	160	170	180	190	148.9	A	SDGs… 4,5,10 グ・イノ・シティ	令和6年度から令和9年度までの4年間を小中一貫教育の第3 次取組期間とし、いなべ市小中一貫教育第3次推進計画をもとに 小中一貫教育のさらなる推進を行いました。4つの中学校区が、 それぞれにグランドデザインを作成し、目指すべき子どもの姿の 実現に向け、「実践研究」を進めています。令和6年度は、員弁 中学校区が小中一貫教育研究発表会を実施し、市内外から多数の 参加者がありました。	教育委員会
	150	150	259	268						
4,069	4,120	4,140	4,160	4,180	4,200	155.3	A	SDGs…4 外部人材 グ・イノ・シティ	地域、家庭や関係機関と連携を図り、地域力を活かした青少年 の育成を推進するため、「子どもの安心安全を考える集い」、 「ふれあう心のメッセージ」募集選定、「こどもをまもるいえ」 設置運動、非行防止パトロール及び各種青少年健全育成活動を実 施しました。	教育委員会
	2,907	3,057	3,772	6,493						
10,538	10,600	10,700	10,800	10,900	11,000	108.5	A	SDGs…4 グ・イノ・シティ	子どもの居場所を確保し、子どもの社会性、協調性や自立性を 育む活動機会の創出を図るため、(特非)いなべこども活動支援セ ンター、放課後子ども教室ほくせい各々の地域力を活かした放 課後子ども教室を開催しました。今年度は、学校と連携し、ク ラブ活動へ講師を派遣する出前スクールを促進しました。	教育委員会
	9,569	10,611	12,137	11,824						
0	0	0	0	0	0	100.0	A	SDGs…4,11 国土強靱化 グ・イノ・シティ	保育士就職祝金制度を維持し、市内の保育施設の正規保育士を 確保し、国基準の待機児童をゼロとすることができました。今後 も保育士の確保に努めます。	健康こども部
	0	0	0	0						
11	12	12	12	12	12	108.3	A	SDGs…4 グ・イノ・シティ	市内すべての小学校区に設置されています。補助金に際して は、登録児童数、開設日数など厚生労働省基準に準じた補助金要 綱を制定し、児童の健全な育成支援を行うことができました。施 設の老朽化、支援員の確保など各クラブの課題に対して、今後も 支援を行っていきます。	教育委員会
	12	13	13	13						
456	465	470	475	480	485	99.4	B	SDGs…3,17 国土強靱化 グ・イノ・シティ	子育て世帯の育児サポート、仕事と育児の両立の支援を目的 としたファミリー・サポート・センター事業（子どもの送迎や預か りなど）をNPO法人こどもほれっとに委託し実施しました。各地 域の子育て支援センターでの出張受付等、事業周知や申請のきつ かけを増やし、会員数の増加に努めました。	健康こども部
	401	414	433	477						
33,723	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	84.7	C	SDGs…3,17 国土強靱化 グ・イノ・シティ	子育て中の親子が参加しやすい地域の公民館等に向向く「出前 ひろば」を開催し、「子育て応援団さん」や地域の方々と交流で きる機会を増やしました。母子保健課の保健師が保育士と連携し て、未就園児の保護者に支援センターへの来館を促し、利用者は 増加しました。	健康こども部
	22,374	25,207	27,250	30,479						
412	370	370	370	370	370	152.2	A	SDGs…3 国土強靱化 外部人材 グ・イノ・シティ	専門職による相談事業を実施し、保護者の発達に関する相談に 対応しました。実施した発達検査の結果は、保護者だけでなく園 や学校とも共有し、子どもへの適切な支援につなげています。相 談内容は多様化・複雑化しているため、関係機関との連携が欠か せない状況になっています。引き続き、連携を強化し、関係機関 とともに支援を行っていきます。	健康こども部
	484	508	471	563						
63	50	50	50	50	50	100.0	A	SDGs…3,4 国土強靱化 外部人材 グ・イノ・シティ	保育園に向向いて実施する個別療育は、主に加配保育士の配置 がある3歳以上児を対象に実施しました。その他、個別で関わる 時間が必要と判断した児についても対応するなど、事業の充実を 図りました。また、小集団療育は、主に社会性の課題がある5歳 児を対象に全5回の教室を開催し、担任の参加を得ることで園で の支援にもつなげました。	健康こども部
	27	34	43	50						

【総合戦略】4 暮らし創生プロジェクト「基本事業毎の目標達成率と判定」（再掲含む）

基本的な方向性	基本事業	事業概要等	重要業績評価指標（KPI）名	単位
高齢者が笑顔で自分らしく暮らせるまちづくりの推進	高齢者の包括的な支援の充実	高齢者等の多様化するニーズや多くの問題を抱えた世帯からの相談等にも対応できるよう、相談支援体制の充実、医療・介護の連携体制の強化など地域包括支援センターの機能強化を図ります。	地域包括支援センターにおける総合相談件数（各年延べ）	件
	高齢者が地域で安心して暮らすための支援	認知症ケアに関する専門職や生活支援コーディネーターの配置によるネットワークの構築や地域での見守り活動の推進により、認知症等の早期発見、虐待の防止、生活支援サービスの充実など高齢者が安心して生活できる環境づくりを行います。	認知症サポーター数（累計） ※R4年度から目標値変更	人
	高齢者の元気づくりの推進	高齢期になっても、就労や社会参加の機会を保ちながら介護予防や認知症予防に取り組み、心身ともに元気で、生きがいを持って生活できる体制づくりを行います。	見守りネットワーク協力団体数（各年）	団体
			元気リーダーコース実施箇所数（累計）	箇所
地域医療体制の充実	救急医療体制の確保	医療機関との多様な主体の連携などにより、地域の一次、二次救急医療体制を確保します。	病院群輪番制病院の当番回数（各年）	回
	医療従事者の確保	地域医療体制を維持するために、医療機関の勤務医を確保します。	病院群輪番制参加病院の常勤医師数（各年）	人
安全で安心な危機管理対策の推進	危機管理体制の整備	市民の日常的防災意識の向上に取り組むとともに、災害時に適切な情報発信が行える体制を構築します。	防災講演受講者数（各年延べ）	人
	組織強化による消防力向上	企業に協力を求め、消防団員数の確保を進めるとともに、消防団員の資質向上をめざすほか、様々な形で積極的に消防団活動への支援を行います。	消防団員数（各年）	人
	災害に強いまちづくり	災害時には隣近所同士や地域での助け合いが重要となるため、自主防災組織設立に向けた支援を積極的に行います。また、市民に対し自主防災組織の重要性を伝えるとともに、既存自主防災組織の訓練を支援します。	自主防災組織設置数（累計）	自治会
安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進	地域防犯体制の充実	地域の防犯意識を高め、防犯活動を行う団体に対し、パトロール物品等を貸与します。	防犯ボランティア団体結成数（物品貸与自治会含む）（累計）	団体
地域の助け合いによる福祉の充実	地域福祉活動の充実	市民による地域福祉活動が自主的・自発的に行えるよう、支援・協働する社会福祉協議会等の活動を支援します。 地域活動推進のために、市民が互いに協力し、主体的な福祉活動が展開されるよう、各種機会の提供や相談等を行います。	民生委員から地域包括支援センターへの相談件数（各年延べ）	件
市民が主役のまちづくり	コミュニティ組織の強化支援	自治会の独立性や主体性を促すため、広報等の配布や地域の環境衛生に関する事業などを実施します。 積極的にコミュニティ助成事業（宝くじの社会貢献広報事業）を自治会に斡旋し、集会場や公園遊具などのコミュニティ施設の充実を図ります。	自治会加入世帯数（各年）	世帯

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
H31/R1	R3	R4	R5	R6	R7					
3,230	3,600	3,700	3,800	3,900	4,000	86.4	B	SDGs…3,10 国土強靱化 外部人材 グ・イノベーション	相談件数の延べ人数は減っていますが、実人数は増えています。重層的支援体制整備事業を推進することで、市内の高齢者局だけでなく障がい、生活困窮の分野との連携もスムーズになってきました。引き続き地域包括支援センターの周知をしていきます。	福祉部
	3,471	3,923	3,573	3,370						
8,796	8,900	9,000 9,620	9,100 10,020	9,200 10,020	9,300 10,020	107.6	A	SDGs…3,10 外部人材 グ・イノベーション	認知症サポーター養成講座を13回実施し、新たに340名の認知症サポーターが誕生しました。1人でも多くの方に認知症を理解していただけるよう引き続き啓発を進めていきます。	福祉部
	9,615	9,925	10,443	10,783						
318	340	345	350	355	360	96.6	B	SDGs…3,10 国土強靱化 外部人材 グ・イノベーション	平成22年から開始した事業ですが、今まで更新作業ができていませんでした。令和6年度に更新作業をしたところ、店舗の閉店や店主の高齢化等により辞退する事業所があり、昨年度に比べ総数は減りました。しかし、更新作業により改めて制度について知っていただくきっかけにもなりました。今後も啓発に努めます。	福祉部
	332	337	363	343						
84	86	87	88	89	90	94.4	B	SDGs…3,10 グ・イノベーション	元気リーダーの高齢化に伴い実施箇所は減りましたが、参加者は増加しています。今後も元気リーダーの情報交換会に参加しリーダーコースの実施支援を行います。	福祉部
	84	85	85	84						
717	735	740	745	750	755	91.2	B	SDGs…3,10 グ・イノベーション	シルバー人材センターは、地域の高齢者が就労を通じて地域社会に貢献し、生きがいや居場所づくりとして大事な役割を担っています。企業の人材不足や雇用形態の変化により会員確保が困難になってきていますが、様々な機会をとらえて活動をアピールし、会員確保を図ります。	福祉部
	687	691	683	684						
45	57	58	58	59	59	88.1	B	SDGs… 3,8,10 グ・イノベーション	農業は、自然の中での作業が多く、一定のリズムや繰り返しの作業が主体であるため、精神的なストレスが少なく、障がいのある方にとって安心して取り組める作業環境となっています。障がい者通所施設の篠立きのこ園、麹はな、プロジェクト大地、いなべ市障がい者活動支援センター(実り班)、絆では、働きやすい環境と障がい者雇用の質の向上や雇用の安定に努めました。	福祉部
	50	51	49	52						
88	88	88	88	88	88	98.9	B	SDGs…3 国土強靱化 外部人材 グ・イノベーション	二次救急における診療体制においては、いなべ医師会に業務委託を行い在宅当番医制による休日診療体制を確保しました。二次救急については病院群輪番制参加病院である、いなべ総合病院にて87回実施され、入院、外来を合わせて954人の受診がありました。病院群輪番体制を維持できるように取り組みを進めます。	健康こども部
	88	88	87	87						
24	24	24	24	24	24	104.2	A	SDGs…3 国土強靱化 外部人材 グ・イノベーション	名古屋市立大学、いなべ総合病院、いなべ市の三者で協定を結んだ「寄付講座」により、いなべ総合病院の医師の確保や若手医師の育成等、良い効果がありました。	健康こども部
	26	25	27	25						
1,126	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	70.3	C	SDGs…11,13 国土強靱化 外部人材 グ・イノベーション	職員の地域啓発を目標値として定めておりましたが、女性消防団員の地域指導により実績値が下がりました。	総務部
	110	248	719	843						
324	327	327	327	327	327	97.9	B	SDGs…13,17 国土強靱化 グ・イノベーション	令和3年より、消防団員数が毎年減少傾向となり、また、昼間の市内に在勤する消防団員が減少し、消防団員の確保に苦慮するなか、新たな方法での消防団員数の促進をする必要があり、令和7年から機能別分団も取り入れ消防団員の確保に努めていきます。	総務部
	327	322	322	320						
63	64	64	65	65	66	98.5	B	SDGs…13,17 国土強靱化 外部人材 グ・イノベーション	自治会内で様々な組織があるなか、自主防災組織の立ち上げに苦慮しており、また、避難行動要支援者対策を重視するなか、自主防災組織立ち上げの前に福祉委員会の設置を先行する自治会が多く、避難行動要支援者の体制強化を中心とした組織づくりを支援していきます。	総務部
	63	64	64	64						
58	58	59	59	60	60	103.3	A	SDGs…16 国土強靱化 グ・イノベーション	令和6年度は2団体に物品貸与(老朽に伴う更新)を行いました。現在、市内で62団体の自主防犯パトロール団体へ物品貸与(車両用マグネット、帽子、ベスト等)を行い、活動の支援を実施しています。	総務部
	59	59	59	62						
77	120	120	120	120	120	178.3	A	SDGs…3,17 国土強靱化 グ・イノベーション	地域で活動する民生委員児童委員の方と地域包括支援センターが情報を共有する機会を定期的に持ち、支援等を実施しています。令和6年度は民生委員児童委員の方と老人クラブ連合会がいなべ警察署や社協地域福祉課と連携し「特殊詐欺の対応」をテーマに研修会を開催しました。	福祉部
	187	178	177	214						
10,824	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	104.2	A	SDGs…11 国土強靱化 外部人材 グ・イノベーション	全ての自治会が格差のない平等なコミュニティ活動ができるよう、いなべ市自治会連合会と契約し各自治会のコミュニティ活動を支援しました。また、「自治会加入促進チラシ」を配備し、転入者に配付して自治会加入促進を行いました。次年度以降も引き続き「自治会加入チラシ」等を活用し、自治会加入を促します。	総務部
	10,736	11,295	11,376	11,255						

【総合戦略】5 地方創生関連交付金事業「基本事業毎の目標達成率と判定」

交付金の名称	事業名	令和5年度の事業内容	重要業績評価指標（KPI）名 / 個別事業目標	単位
推進交付金	薬用植物栽培技術確立事業	<p>獣害被害を受けにくい薬用植物の栽培技術の確立及び産地化を目指し、年間を通じて専門家の指導を受けました。</p> <p>今年度は市内の農業者がカノコソウ10aを栽培し21kgの出荷を行いました。</p> <p>高齢化による労働力不足、獣害被害等の原因により耕作放棄された農地を、市内の農業者が耕作可能な農地に再生する事業を行いました。</p> <p>今年度は、3名の農業者が99aの農地を再生し、小麦等を作付けしました。</p> <p>薬用植物の栽培指導を受けている株式会社三十三総研と薬用植物栽培による新規就農者の確保に努めましたが、今年度は確保することができませんでした。</p>	新規就農者数（各年） （自営就農者数、雇用就業者数、新規参入者）	人
	グリーンクリエイティブいなべの推進によるINABEづくり	<p>屋外スペースを活用した日曜マルシェや小規模イベントを実施することで、観光交流人口を確保することができました。</p> <p>日曜マルシェも定着してきましたので、土日祝日も含めた休日のマルシェや季節ごとのイベント開催を計画し、更なる観光交流人口の拡大を図るほか、地域への回遊を促します。</p> <p>グリーンクリエイティブいなべの推進で制作した「いなべ暮らしを旅する」や山辺商品開発支援事業等により、起業・創業を促すことができました。</p> <p>また、市、GCI、商工会、観光協会と連携した起業・創業相談窓口を設置し、ニーズに応じた相談窓口体制を構築しました。</p> <p>地域外のイベント等でLINE公式アカウント登録への誘導を行うほか、各種イベントをInstagramで発信し、市内への誘客に加え関係人口の創出を行いました。</p> <p>グリーンクリエイティブいなべの推進で制作した「いなべ暮らしを旅する」やイベント等により、PRを行いました。が、グリーンクリエイティブいなべの推進による移住にはつながりませんでした。</p>	グリーンクリエイティブいなべホームページアクセス件数（各年延べ）	件

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
H31/R1	R3	R4	R5	R6	R7					
10	3	3	3	3	3	466.7	A	SDGs…15,17 ダイバーシティ	市・JA等の関係機関の連携による新規就農相談会を開催し、新規就農者の確保に努めました。また、年間を通じた新規就農相談では、県・市・JAの関係機関が連携し、就農へのサポートを行っています。	農林商工部
	3	3	6	14						
224,280	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	405.4	A	SDGs…11,17 国土強靱化 外部人材 ダイバーシティ	にぎわいの森開業時のようなマスメディアによる情報発信が少なくなりましたが、従来の「GCIページ」に加えて、「にぎわいの森」のページの活用により、利用者のニーズに応じたリアルタイムな情報を発信することで、安定的なアクセス数を確保することができました。	農林商工部
	462,680	453,701	438,672	486,450						

交付金の名称	事業名	令和5年度の事業内容	重要業績評価指標（KPI）名 / 個別事業目標	単位
推進交付金	健康未来都市いなべ推進事業	<p>庁内で構成した元気みらい都市いなべプロジェクトチームで会議を行い、令和4年度の事務事業評価で「元気みらい都市いなべ」に関する内容を表記することで、取組を見える化しました。</p> <p>0次予防推進のため、庁舎前に設置したSTEP+10cmの持ち運べるタイプを竹中工務店からお借りし、健康に関するイベントで市民に体験していただくと同時に、歩幅を広くとることの意義も説明し、市民の意識改善に役立てました。</p> <p>持ち運べるタイプのものは、有効であるということから、既存デザインを参考にいなべ市独自のシートを作製しました。歩行体験会のイベント時に「いなべ市げんき応援あぶりいなべる」と連携をとることで、市民の健康意識の向上に繋がりました。</p>	元気リーダーコース実施箇所数（累計）	箇所
	野遊び推進事業	<p>調査やテストマーケティング等により、「野遊びSDGs」プログラムを実施できる体制構築を進め、年々、単価の高いプログラムへのブラッシュアップと受け入れ人数を増加させていく計画づくりについて、旅行会社を招聘し実施しました。</p> <p>調査やテストマーケティング等を行い、年々、1回の滞在に係る消費額（客単価）を増加させられるような計画づくりを行い、実施しました。</p> <p>野遊びSDGsコンテンツ開発補助金を活用した野遊びSDGsの視点による起業・創業の支援を行いました。令和4年度は、補助金を活用し、コンテンツ開発までを行い、商品としての販売は令和5年度に繰り越しました。</p>	農業公園の集客数（各年延べ）	人
	いなべカジュアルSDGsによる山辺ビジネス開発	<p>いなべ市SDGs推進パートナーの制度構築により、市と連携してSDGsの推進に取り組む事業者を商工会と協力し募集することで、増加させることができました。自治体や個人の実施する危険木の除去事業に対し、高所作業車などの作業機械のリース料の補助を行いました。市、GCJ、商工会、観光協会と連携し、相談者のニーズに応じた相談窓口を設置しましたが、地域産業の創出を行うことができませんでした。木の実を活用したクッキーの開発支援や、うめビールやお茶ビールの開発など、SDGsとグリーンクリエイティブいなべの理念により商品を開発し、販売しました。</p>	グリーンクリエイティブいなべホームページアクセス件数（各年延べ）	件

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
H31/R1	R3	R4	R5	R6	R7					
84	86	87	88	89	90	94.4	B	SDGs...3,10 ダイバーシティ	元気リーダーの高齢化に伴い実施箇所は減りましたが、参加者は増加しています。今後も元気リーダーの情報交換会に参加しリーダーコースの実施支援を行います。	福祉部
	84	85	85	84						
68,163	107,000	108,000	109,000	110,000	111,000	77.3	C	SDGs... 8,11,17 外部人材 ダイバーシティ	いなべ市農業公園の管理運営を、指定管理者制度により一般社団法人サンパークいなべに委託し、民間活力を活かした集客力の向上を図っています。特に、梅林公園は梅まつりの開催により、いなべの名所として定着し、随一の集客力ある施設として発展しています。	農林商工部
	10,422	92,178	114,470	85,021						
224,280	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	405.4	A	SDGs...11,17 国土強靱化 外部人材 ダイバーシティ	にぎわいの森開業時のようなマスメディアによる情報発信が少なくなりましたが、従来の「GC1ページ」に加えて、「にぎわいの森」のページの活用により、利用者のニーズに応じたリアルタイムな情報を発信することで、安定的なアクセス数を確保することができました。	農林商工部
	462,680	453,701	438,672	486,450						

交付金の名称	事業名	令和5年度の事業内容	重要業績評価指標（KPI）名 / 個別事業目標	単位
拠点整備交付金	アウトドアライフ拠点整備事業	<p>青川峡キャンプパークの宿泊棟は、大人数で宿泊する施設が大半であったため、平成29年度末に小規模宿泊施設（各家族向け）6棟を整備し、新たな客層を呼び込むことができました。</p> <p>しかし、前年度と比較し、利用者は増加しましたが、まだコロナ禍の影響を受けており、コロナ前の実績より利用者は下回っています。</p> <p>平成29年度末に小規模宿泊施設（各家族向け）6棟を整備し、新たなアウトドアライフ等の提案をしながら、キャンプの楽しさの周知や都市との交流人口の拡大を図る機会をつくることができましたが、前年度と比較し、利用者が減少しました。</p> <p>国の財源を確保したグリーンクリエイティブいなべ推進事業等により、交流人口の拡大を進めたこと、社会情勢の変化により社会動態を回復することができました。</p>	農業公園の集客数（各年延べ）	人
	温泉資源を活用した周遊拠点整備	<p>いなべ市を訪れる観光入込客の過半数を占めるにぎわいの森近隣の阿下喜温泉をリニューアルし、宿泊機能を付加してにぎわいの森来訪者の長時間滞留の受け皿とするとともに、アウトドアに親しみが薄い層の宿泊やワーケーション需要を取り込むことで、いなべ市の特性を活かして整備を進めているにぎわいの森やアウトドア拠点への来訪者の市内周遊を実現します。</p>	阿下喜温泉の集客数（各年延べ）	人

実績値	目標値					達成率 (%)	判定	重点取組事項	令和6年度の活動内容等	担当部
	実績値									
H31/R1	R3	R4	R5	R6	R7					
68,163	107,000	108,000	109,000	110,000	111,000	77.3	C	SDGs… 8,11,17 外部人材 ダイバーシティ	いなべ市農業公園の管理運営を、指定管理者制度により一般社団法人サンパークいなべに委託し、民間活力を活かした集客力の向上を図っています。特に、梅林公園は梅まつりの開催により、いなべの名所として定着し、随一の集客力ある施設として発展しています。	農林商工部
	10,422	92,178	114,470	85,021						
126,783	128,400	128,800	129,200	129,600	130,000	-	-	SDGs… 8,11,17 外部人材 ダイバーシティ	阿下喜温泉は、令和6年度より定期賃貸借契約による民間事業者の運営に変更になったことから、集客数の把握ができなくなりました。	農林商工部
	95,495	104,659	21,564	-						

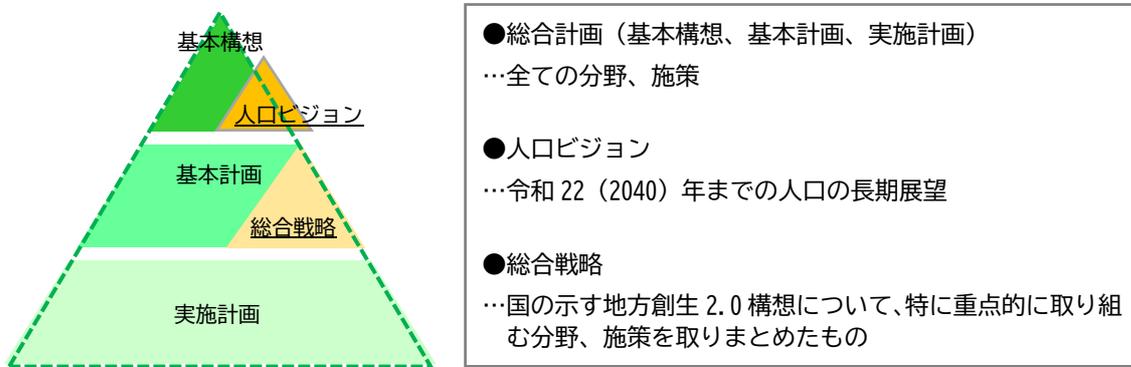
# 人口ビジョン、総合戦略について

## 1 人口ビジョン・総合戦略と総合計画の関係

本市は、総合計画の中に地方人口ビジョン・地方版総合戦略を位置づけ、一体的かつ効果的に推進することとしています。

総合計画は、本市の最上位計画であり、全ての分野、施策の方向性を示すもので、総合戦略は、総合計画で示された現状と課題及び分野・施策ごとの方向性を踏まえて、国の示す地方創生の実現に向け、特に重点的に取り組む内容を取りまとめたものです。

### ■人口ビジョン・総合戦略と総合計画の関係



## 2 計画期間の整合

総合計画と総合戦略の計画期間を統一し、一体的かつ効果的に各種施策を推進するため、第2期総合戦略の計画期間を1年間延長しています。

### ■総合計画と総合戦略の期間

平成 28～令和 2 年度 (2016～2020 年度)	令和 3～7 年度 (2021～2025 年度)	令和 8～12 年度 (2026～2030 年度)	令和 13～17 年度 (2031～2035 年度)
第 2 次いなべ市総合計画 基本構想【10 年】		第 3 次いなべ市総合計画 基本構想【10 年】	
前期基本計画【5 年】	後期基本計画【5 年】	前期基本計画【5 年】	後期基本計画【5 年】
人口ビジョン (2015～2040 年度の長期ビジョン)		人口ビジョン (2026～2040 年度の長期ビジョン)	
総合戦略【5 年】 (2015～2019 年度)	第 2 期総合戦略【6 年】 (2020～2025 年度) ※	第 3 期総合戦略【5 年】 (本計画)	第 4 期総合戦略【5 年】 (次期計画)

※ 1 年間の計画期間延長

### 3 人口ビジョンについて

人口ビジョンは、本市における人口の現状を分析し、令和 22 (2040) 年までの長期的な人口の展望を提示したもので、令和 22 (2040) 年の総人口の目標値を「40,000 人」と定めています。

総合計画では、人口ビジョンの将来推計を踏まえて、前期基本計画の最終年度となる令和 12 (2030) 年の総人口を 43,000 人、また、基本構想及び後期期基本計画の最終年度となる令和 17 (2035) 年の総人口を 42,000 人と設定しています。

### 4 総合戦略に関する国の動向（地方創生 2.0 構想）

国では、令和 7 (2025) 年 6 月に「地方創生 2.0 基本構想」が閣議決定され、これに基づく新たな総合戦略を令和 7 (2025) 年中に策定することが示されており、こうした国の方向性を踏まえていなべ市総合戦略を策定します。

#### ■国における「地方創生 2.0 基本構想」の概要〈令和 7 (2025) 年 6 月閣議決定〉

##### 〈目指す姿〉

##### 1 「強い」経済

⇒「稼げる」経済の創出により、人を呼び込み、強い地方経済を創出。

##### 2 「豊かな」生活環境

⇒生きがいを持って働き、安心して暮らし続けられる生活環境を構築。

##### 3 「新しい日本・楽しい日本」

⇒若者や女性にも選ばれる地方、一人ひとりが幸せを実感できる地方を創出。

##### 〈政策の 5 本柱〉

##### 1 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生

・若者や女性に選ばれる働き、暮らせる環境整備 / 地域コミュニティや日常生活に不可欠なサービスの維持

##### 2 稼ぐ力を高め、付加価値創出型の新しい地方経済の創生～地方イノベーション創生構想～

・地域ポテンシャルの最大限の活用 / 異なる分野の施策、主体、人材、技術の「新結合」

##### 3 人や企業の地方分散～産官学の地方移転、都市と地方の交流等による創生～

・人や企業の地方分散 / 都市と地方の人材交流・人材循環

##### 4 新時代のインフラ整備と AI・デジタルなどの新技術の徹底活用

・GX・DX による新たな産業集積に向けたインフラ整備 / デジタル技術等の新技術の活用

##### 5 広域リージョン連携※

・産業政策や観光等の分野の施策における地域を超えた連携 / 企業・大学・研究機関等との連携

※広域リージョン連携：複数の地方公共団体が連携して、都道府県や市町村の枠組みを超えた広域的な課題解決や地域づくりを進めるための新たな枠組みのこと。

## 5 次期総合戦略について

総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法（平成 26（2014）年法律第 136 号）第 10 条で定められた「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」です。

本市は、総合計画と総合戦略を一体的に策定しているため、総合戦略においても、総合計画同様に、まちづくりの基本理念「いきいき笑顔応援のまち」及びまちづくりの将来像「好き」が、あふれる。『私のまち いなべ』を掲げるとともに、総合計画における現状と課題及び分野・施策ごとの方向性を踏まえて、国の示す地方創生の実現に向けて、特に重点的に取り組む内容を示します。

### ■総合計画と総合戦略の関係

#### 第3次いなべ市総合計画基本理念と将来像（総合計画・総合戦略共通）

<基本理念（まちづくりを進めるうえでの基本となる考え方）>

『いきいき笑顔応援のまち』

<将来像（基本理念をふまえ、10年後にめざすいなべ市の姿）>

「好き」が、あふれる。『私のまち いなべ』

#### 第3次いなべ市総合計画の施策等

##### ●基本目標

- 1 みんなでつくるまち
- 2 「こどもんなか」みんなで学ぶまち
- 3 いつまでも笑顔で暮らせるまち
- 4 自然と調和した快適で安心・安全なまち
- 5 「にぎわい・愛着」創生のまち

●総合的取組事項：1 グリーンクリエイティブいなべの推進 2 フェアトレードタウンいなべの促進 3 SDGs 未来都市いなべの推進  
4 チャレンジ・カーボンニュートラルいなべの推進 5 元気みらい都市いなべの推進

●行政改革大綱・行政改革アクションプラン

#### 国の地方創生 2.0 における政策の5本柱

- 1 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生
- 2 稼ぐ力を高め、付加価値創出型の新しい地方経済の創生～地方イノベーション創生構想～
- 3 人や企業の地方分散～産官学の地方移転、都市と地方の交流等による創生～
- 4 新時代のインフラ整備とAI・デジタル等の新技術の徹底活用
- 5 広域リージョン連携

#### いなべ市第3次総合戦略

本市では、総合計画との整合を図りつつ、一体的かつ効果的に推進するため、国の方針に沿って、特に推進する取組を取りまとめ、総合戦略として位置づける。また、進捗管理についても、総合計画と一体的に実施する。

## 6 次期総合戦略の取り組み内容（検討中）

総合戦略は、地方創生に特に注力する取組を集約した計画であるとともに、地方創生に関する国の各種交付金を受けるために必要な計画でもあります。このため、今後5年間の地方創生交付金事業の対象となり得る分野・施策について幅広く掲載をしています。

次頁の一覧表は、現時点では、第1回部会の前期基本計画の内容を基本として構成しています。現在、各部会で審議中の「前期基本計画」の修正の状況を踏まえて調整を行います。

■総合計画の構成と総合戦略の対象（検討中）

右欄「総合戦略対象」の○印は現行の総合戦略対象事業、※印は次期総合戦略の追加検討事業

第3次いなべ市総合計画前期基本計画の構成					総合戦略対象
基本目標	施策		基本事業		
1 みんなであつくるまち	1	市民が主役のまちづくり	1	市民参画と協働の推進	※
			2	コミュニティ組織の強化支援	※
			3	広報広聴の充実	
	2	思いやりのある人権のまちづくりの推進	1	人権が尊重される社会の推進	
	3	女（ひと）と男（ひと）が互いに認め合うまちづくりの推進	1	男女共同参画の推進	○
4	広域連携による定住・移住促進	1	広域連携による定住・移住促進	※	
5	外部人材の活用による地域活性化の推進	1	外部人材の活用による地域活性化の推進		
2 「子どもまんなか」みんなであつくるまち	1	保育サービスの充実	1	保育サービスの充実	○
	2	地域における子育て支援の充実	1	地域における子育て支援の充実	○
			2	こどもの居場所づくり	
	3	子どもの発達を支えるチャイルドサポートの充実	1	チャイルドサポートの充実	○
	4	要保護・要支援児童へのきめ細やかな取組の推進	1	児童虐待防止対策の推進	
			2	ひとり親家庭等への支援の充実	
	5	子どもと母親の健康の確保	1	子どもと母親の健康の確保	○
	6	ウェルビーイング溢れる学校の創造	1	自然と共生を育む教育の推進	※
			2	教育力・授業力の向上	※
	7	学校教育環境の充実	1	学校教育環境の充実	○
	8	学校環境整備の充実	1	学校環境整備の充実	※
	9	総合的なスポーツの推進	1	生涯スポーツの充実	※
			2	スポーツ施設運営の充実	※
3			スポーツ団体の育成支援	※	
10	文化芸術活動の充実	1	文化芸術活動の推進	※	
		2	文化財の保存活用支援	※	
11	自然環境の保全・充実	1	自然環境の保全	※	
		2	自然学習施設の充実	※	
12	青少年の夢を育む地域づくりの推進	1	青少年健全育成の推進	○	
13	生涯学習の充実	1	学びの機会の充実	※	
		2	生涯学習施設の充実	※	
		3	図書館の利便性向上	※	
3 いつまでも笑顔で暮らせるまち	1	地域医療体制の充実	1	救急医療体制の確保	※
			2	医療従事者の確保	○
	2	生涯を通じた健康づくりの推進	1	疾病の早期発見・早期治療の推進	
			2	感染症の予防	
			3	健康づくりの推進	
	3	高齢者が笑顔で自分らしく暮らせるまちづくりの推進	1	高齢者の包括的な支援の充実	○
			2	高齢者がいつまでも地域で安心して自分らしく暮らすための支援	○
			3	高齢者の元気づくりの推進	○
			4	予防重視型サービスの充実	
	4	地域でいきいきと安心して暮らせる障がい者福祉の推進	1	障がい福祉サービスの充実	※
	5	地域の助け合いによる福祉の充実	1	地域福祉活動の充実	○
			2	国民健康保険の充実	
			3	国民健康保険医療費の適切な給付	
4			国民健康保険による健康維持の推進		
5			後期高齢者医療保険制度の円滑な運営		
6			福祉医療制度の健全で円滑な運営		
6	社会保障制度の健全で円滑な運用	7	国民年金の適正な運営		
		1	生活保護制度の適切な運営		
7	適切な生活保護制度の推進	7	生活保護制度の適切な運営		
		1	生活困窮者の相談支援		

4 自然と調和した快適で安心・安全なまち	1	公共交通の充実	1	鉄道交通の整備	○
			2	バス交通の整備	○
	2	快適な道路網の充実	1	生活道路網の整備	○
			2	高速交通網の整備促進	○
	3	暮らしを支える上水道の充実	1	水道施設の整備及び耐震化	
			2	安定給水の推進	
			3	持続可能な経営基盤の充実	
	4	美しい水環境の創出	1	下水道施設の整備と強化	
			2	下水道施設の適正管理と体制の構築	
	5	秩序ある土地利用の推進	1	計画的な土地利用の推進	
	6	環境にやさしいまちづくりの推進	1	廃棄物の適正な処理	
		2	循環型社会形成の推進		
		3	環境保全対策の推進		
		4	斎場の適切な維持管理		
		5	地球温暖化対策の推進		
7	みどり豊かなまちづくりの推進	1	都市公園の整備		
		2	緑化推進事業		
8	良好な居住環境づくりの推進	1	良好な住環境づくりの促進		
		2	市営住宅の適正管理		
		3	空き家活用の促進	○	
9	安全で安心な防災対策の推進	1	防災対策の整備	○	
		2	組織強化による消防力向上	○	
		3	災害に強いまちづくり	○	
10	交通事故のない安全なまちづくりの推進	1	交通安全対策の推進		
11	安心して暮らせる犯罪のないまちづくりの推進	1	地域防犯体制の充実	○	
		2	消費者保護対策の推進		
5 「にぎわい・愛着」 創生のまち	1	持続可能な農林業の振興	1	集落を基軸にした担い手への支援	※
			2	安心・安全で安定した農業の振興	○
			3	有害鳥獣対策の推進	
			4	森林の適正管理の推進	
	2	強い農業基盤の整備	1	農業生産基盤の整備	
	3	企業立地による産業の振興	1	企業誘致活動の推進	○
		2	産業用地の確保、工業団地の維持管理	※	
4	にぎわいある商工業の振興	1	商工業の活性化支援	○	
5	良好な労働環境づくりの推進	1	勤労者福祉制度の充実		
5	魅力ある観光地づくりの推進	1	多様な観光施設の充実	○	
		2	イメージアップと集客力の向上	○	
総合的 取組事項	1	グリーンクリエイティブいなべの推進	1	グリーンクリエイティブいなべの推進	※
	2	フェアトレードタウンいなべの促進	1	フェアトレードタウンいなべの促進	※
	3	SDGs 未来都市いなべの推進	1	個人の行動と健康状態の改善	※
	4	チャレンジ・カーボンニュートラルいなべの推進	1	資源循環社会の構築	※
			2	温室効果ガス排出量の削減	※
5	元気みらい都市いなべの推進	1	個人の行動と健康状態の改善	※	
		2	社会環境の質の向上	※	
		3	ライフコースアプローチの構築	※	
※行政改革についてもアクションプラン確定後に総合戦略への反映を調整					※

～ 目 次 ～

第3部 基本計画

第6章 総合的取組事項.....	1
1 グリーンクリエイティブいなべの推進.....	1
2 フェアトレードタウンいなべの促進.....	3
3 SDGs未来都市いなべの推進.....	5
4 チャレンジ・カーボンニュートラルいなべの推進.. エラー! 参照するデータが見つかりません。	
5 元気みらい都市いなべの推進.....	9

# 第3部 基本計画

第1章 みんなでつくるまち

第2章 「こどもまんなか」みんなで学ぶまち

第3章 いつまでも笑顔で暮らせるまち

第4章 自然と調和した快適で安心・安全なまち

第5章 「にぎわい・愛着」創生のまち

第6章 総合的取組事項

※下記のようなパターンもあると思いますが、第1章、2章のバランスが悪い（2章が薄くなる）ので、いったん、上記の組み立てを採用しています。

（別案）

第3部 基本計画

第1章 基本目標

- 1 みんなでつくるまち
- 2 「こどもまんなか」みんなで学ぶまち
- 3 いつまでも笑顔で暮らせるまち
- 4 自然と調和した快適で安心・安全なまち
- 5 「にぎわい・愛着」創生のまち

第2章 総合的取組事項

- 1 グリーンクリエイティブいなべの推進
- 2 フェアトレードタウンいなべの促進
- 3 SDGs 未来都市いなべの推進
- 4 チャレンジ・カーボンニュートラルいなべの推進
- 5 元気みらい都市いなべの推進

# 第6章 総合的取組事項

## 総合的取組事項1 グリーンクリエイティブいなべの推進

### 1 現状・課題

- 「グリーンクリエイティブいなべ」は、市が推進する地域創生の取り組みで、地域特有の資源(=グリーン)を都会的な感性(=ローカルセンス)で磨き上げ、都市の人々を魅了するモノ・コト・トキを創りあげること(=クリエイティブ)を目指す理念であり、この理念は、2015(平成27)年度から市のまちづくりの基本方針として掲げています。
- グリーンクリエイティブいなべの推進は、地域資源を活用した持続可能なまちづくりのモデルとなっています。一方で、市民参画の促進や創造性の発揮、シビックプライドの醸成、そして持続可能なまちづくりの実現といった課題も残されています。今後は、これらの課題に対応するため、多様なステークホルダーとの連携をさらに深めながら、継続的な取り組みが求められます。
- 都市部へのPRやマーケティング、地域での起業・創業の支援、「にぎわいの森」を核とした山辺の活用等の複数の取組を通じて、多様な人々を巻き込む仕組みづくりが必要です。

### 2 2035年のいなべ市の姿(目的)

- グリーンクリエイティブいなべの活動を通じて創りあげられた「モノ・コト・トキ」が人々を魅了し、交流、移住、定住の促進や関係人口の拡充につながっています。
- グリーンクリエイティブいなべの推進により、分野の垣根を越えた横断的、一体的で効果的な取組が行われています。
- 森林、農地、里山などの自然資源を活用した産業振興(グリーンインフラ、薬草農業、再生可能エネルギー等)が展開され、地域内で循環する自立型の地域経済の仕組みが構築されています。
- 行政主導から、市民や事業者、地域団体が主導する「共創」のまちづくりへと転換され、文化やアート、教育活動を通じて、まちの価値を自ら高める仕組みが定着しています。
- 地産地消、エコライフ、地域活動への参加など、持続可能なライフスタイルが市民に浸透し、地域に誇りを持ち、次世代へと継承する意識が高まり、シビックプライドが醸成されています。
- グリーンクリエイティブいなべの取組(「にぎわいの森」「山・森・川」の活用事業等)が、SDGsの先進モデルとして評価され、全国・世界に発信する地方都市として注目されています。

### 3 基本事業

■基本事業1 グリーンクリエイティブいなべの推進

事業内容	主な事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>●グリーンクリエイティブいなべを推進し、いなべブランドを創造します。</li> <li>●若者や都市部をターゲットとしたシティプロモーションに取り組みます。</li> </ul> <p>(追加)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンクリエイティブいなべ推進事業</li> <li>・観光組織推進事業</li> <li>・観光資源開発発信事業</li> </ul> <p>(追加)</p>

4 成果指標

■にぎわいの森来場者数（人）

実績値（年度）					目標値（年度）				
令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)
373,621	352,689	339,082	338,858		340,000	345,000	350,000	355,000	360,000

## 総合的取組事項2 フェアトレードタウンいなべの促進

### 1 現状・課題

---

- いなべ市は、2019(令和元)年に日本で6番目のフェアトレードタウンとして認定され、市民団体「いなべフェアトレードタウン」をはじめ、行政、商店、学校などが連携し、フェアトレードの普及とエシカル消費の推進に取り組んでいます。この活動は、SDGsの理念と連動し、地域経済の活性化を目指していますが、市民の認知度・関心度の低さ、活動の継続性、熱意ある市民団体や個人への依存、担い手不足などが課題となっています。

### 2 2035年のいなべ市の姿(目的)

---

- 市民が意識せずとも、日常の買い物や選択の中に「フェアトレード」、「エシカル消費」の価値観が浸透し、地域の商店、学校、公共施設などでも当たり前フェアトレード商品が取り扱われ、暮らしの一部になっています。
- 地元の農産物や加工品といった“いなべ産”とフェアトレード商品の共存が実現されています。
- 教育現場では、フェアトレードやSDGsをテーマにした学びが定着し、市民全体に「人を想った行動」や「未来を考える行動」が当たり前となり“思いやりと共感”の文化が定着しています。
- 「フェアトレードタウンいなべ」の実績が、まちの魅力・ブランドとして確立され、地域住民が主体となり、地域資源を活用した地域ビジネスとして評価されています。
- 行政、市民団体、教育機関、企業などが役割を分かち合いながら、継続的かつ有機的に取組を進める体制が整っており、「誰かが頑張る運動」から「みんなで育てる文化」へと発展しています。

### 3 基本事業

#### ■基本事業1 フェアトレードタウンいなべの促進

事業内容	主な実施項目
●フェアトレードタウンいなべが教育や啓発、商品の普及、PR イベントが開催できるように連携、支援を行います。	・フェアトレードタウンいなべの促進 ・中学校での授業 ・いなべ総合学園での講義 ・にぎわいの森店舗でのフェアトレード商品の取扱い ・フェアトレード月間(5月)におけるマルシェの開催

### 4 成果指標

#### ■フェアトレード商品取扱店舗数(店舗)

実績値(年度)					目標値(年度)				
令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)
31	31	37	37		39	40	41	42	43

## 総合的取組事項3 SDGs 未来都市いなべの推進

### 1 現状・課題

- いなべ市SDGsは、「グリーンクリエイティブいなべ」の活動を通し、グリーンインフラ商業施設「にぎわいの森」を拠点に、誰もが気軽に参加できるSDGsの推進を目指すものです。この施設は、自然環境を活かした空間で、地元食材を使用した飲食店や物販施設が集まり、訪れる人々に「おいしい」、「心地よい」と感じてもらえるような体験を提供することで、SDGsの理念を直感的に伝えることが必要です。
- INABE SDGs 4T PROJECTとして、4つのT(Touch「触れる:実際に手を動かし、ものづくりや体験を通じて学ぶ。」、Think「考える:体験を通じて得た気づきを深め、自分ごととして考える。」、To make「つくる:持続可能な社会に向けたアクションを自ら起こす。」、Tell「伝える:学んだことや感じたことを他者に共有し、広げていく。」)を軸に、「日常生活・体験から気付くSDGs」をテーマに、企業と行政が連携して、おしゃれでカジュアルな体験型ワークショップを開催することで、SDGsの理念を市民に浸透させることが必要です。
- SDGsを市内事業者へ推進するため、自身の業務とSDGsとの関連性を認識する「いなべ市版SDGsチェックシート」を活用し、取組を実践する事業者を「いなべSDGs実践取組事業者」として認定しています。また、市と連携し、SDGsの推進に積極的に取り組む企業や団体を「いなべSDGs推進パートナー」として認定しています。これらの認定制度を通じて、地域全体でのSDGsの理解と実践を促進し、持続可能な社会の実現を目指しています。

### 2 2035年のいなべ市の姿（目的）

- ワークショップや意見交換の場を通じて、市民参画型のSDGsの実践が強化され、「誰一人取り残さない社会」が浸透し、市民・事業者・行政の協働により課題解決を推進しています。  
(SDGsゴール11・16・17)
- 地産地消やフェアトレードの普及により、「農」、「食」、「自然」、「アート」、「アウトドア」、「ものづくり」などの地域資源を活かすことで、持続可能な産業や観光が展開されています。さらに、グリーンインフラを取り入れたにぎわいの森が象徴的な拠点となっています。  
(SDGsゴール8・9・12)
- 移住・定住・交流人口の増加に向けた受け入れ体制が強化され、若者、高齢者、障がい者、外国人など、多様な人々が安心して暮らせるまちづくりが行われています。また、地域の教育力やコミュニティ支援を通じて、人づくりと健康づくりが推進されています。  
(SDGsゴール1・3・4・10)

- INABE SDGs 4T PROJECT の取組が進み、「日常生活・体験から気づく SDGs」をテーマに、企業や団体との協働でカジュアルに SDGs が浸透しています。また、体験型ワークショップや商品開発を通じて、市民の行動変容を促進しています。

### 3 基本事業

#### ■基本事業1 個人の行動と健康状態の改善

事業内容	主な事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市内外の企業等と連携し、INABE SDGs 4T PROJECT の4つの「T」をキーワードとしてSDGsを推進します。</li> <li>● 持続可能な開発目標 (SDGs) を地域レベルで具体化し、地域課題の解決と持続可能なまちづくり行います。</li> <li>● いなべSDGs実践取組事業者といなべSDGs推進パートナーを拡大し、市内でのSDGsを推進します。</li> <li>● モビリティによって“動くにぎわい”を実現し、山辺エリアを都市と自然をつなぐ“開かれた里山”としてブランド化を進め、“動くまち”モデルの確立を図ります。</li> <li>● 地域資源を活用した商品開発や体験メニューの創出を支援し、販路開拓支援や観光客の誘致を図ることで、地域経済の活性化を促進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いなべカジュアル SDGs 推進事業 (追加)</li> </ul>

### 4 成果指標

#### ■SDGs実践取組事業者数(者)

実績値(年度)					目標値(年度)				
令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)
195	131	164	164		175	180	185	190	195

#### ■SDGs推進パートナー数(累計)(団体)

実績値(年度)					目標値(年度)				
令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)
16	31	36	39		45	48	51	54	57

## 総合的取組事項4 チャレンジ・カーボンニュートラルいなべの推進

### 1 現状・課題

- 本市は、2022(令和4)年7月7日のクールアースデーに、「ゼロカーボンシティ」を表明し、「チャレンジ・カーボンニュートラル いなべ」を掲げ、脱炭素社会の実現を目指しています。
- 2024(令和6)年には、市内の企業も利用できる水素ステーション(FCV 充填用)を設置し、施設利用登録する事業者が増える中、さらなる利用の拡大が必要です。
- 今後は、水素ステーションの拡充や水素エネルギーの安定供給に向けた生成から運搬までのサプライチェーンの構築を進める必要があります。

### 2 2035年のいなべ市の姿(目的)

- チャレンジ・カーボンニュートラルいなべを推進するため、「いなべ市地球温暖化対策実行計画」に掲げた目標値が達成され、温室効果ガス排出が削減されています。
- 環境省地域脱炭素移行・再エネ推進交付金「重点対策加速化事業」の年次計画に沿って、公共施設への太陽光発電設備等設置及び公用車を環境軽減負荷車両に移行しています。

### 3 基本事業

#### ■基本事業1 資源循環社会の構築

事業内容	主な事業
●廃棄物処理の4Rを核として、リサイクルシステムの整備と定着を図り、ごみの分別を推進し、資源循環型社会の構築を目指し、脱炭素化を図ります。	●ごみ資源化事業

## ■基本事業2 温室効果ガス排出量の削減

事業内容	主な事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>●環境負荷軽減のため公共施設に太陽光発電設備を中心とした再生可能エネルギーを積極的に導入しエネルギーの地域循環と地産地消化を推進します。</li> <li>●公用車を燃料電池車及び電気自動車の環境軽減負荷車両に移行します。同時に太陽光由来のEVステーションを整備し、公用車のゼロカーボンドライブを実施します。</li> <li>●グリーン水素ステーションの運用に向けて企業と連携しながらモビリティ分野での新エネルギー事業を進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域脱炭素化移行重点対策加速化事業</li> <li>・公用車管理事業</li> <li>・水素エネルギー活用促進事業</li> </ul>

## 4 成果指標

### ■CO<sub>2</sub> 排出量 (t-co<sup>2</sup>)

実績値 (年度)					目標値 (年度)				
令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)
14,216	16,476	14,794	集計中		12,180	11,310	10,440	9,570	8,700

※いなべ市の公共施設から発生するCO<sub>2</sub>排出量です。

## 総合的取組事項5 元気みらい都市いなべの推進

### 1 現状・課題

---

- 本市は、全国に先駆けて高齢者の健康づくりに取り組んできました。高齢者を対象に開発された「元気づくりシステム」は、高い評価を得て広く全国各地で展開されています。「元気みらい都市いなべ」は、こうした知見を活かし、全世代の効果的な健康づくりに向け、多様な主体が一体となって取り組む一連の活動の総称です。今後も、全世代の健康づくりを起点に、“人”と“まち”の元気づくりの取組が必要です。
- 2022(令和4)年に、千葉大学との連携により、健康促進を図るために環境から健康行動を促進するゼロ次予防の一環として、いなべ市庁舎エントランスに「いなべ Step+10cm(いなべステップテン)」を設置しました。
- 2023(令和5)年に、「いなべげんき応援あぶり いなべる」を開発、リリースしました。アプリでは、歩数に応じたポイントや体重・血圧の記録等でポイントが貯められ、WAONポイントとの交換やいなべの商品などの抽選に応募できます。今後も、アプリの利用促進を図ることが必要です。
- 幼少期から高齢期までの年代に応じた健康づくりや心身の発達の支援について、保健、福祉、医療、教育等の多様な分野から様々な取組を推進しています。今後は、それぞれの取組がより効果的に進められるよう、一体的な評価や検証が必要です。

### 2 2035年のいなべ市の姿(目的)

---

- これまで全国に先駆け取り組んできた高齢者の元気づくりを拡充し、幼児・小学校・中学校・成人に至る全ての世代を対象に健康づくりシステムが構築されています。
- 健康で元気なまちとしてのブランドを確立し、人として普遍的な魅力ある「健康づくり」の価値が多くの人々に改めて認識され、健康づくりから生まれる幸福感、満足度の向上を通じて、“人”と“まち”の元気づくりが展開されています。

### 3 基本事業

#### ■基本事業1 個人の行動と健康状態の改善

事業内容	主な事業
● 体調の記録とデータ化により、健康状態を「見える化」し、市民の健康意識を高め、自発的な行動変容を促進します。	・検診・疾病対策事業 ・健康づくり事業
● 幼少期からの年代に応じた健康づくりに取り組み、心身の成長や発達の促進、適切な運動習慣の定着等について支援します。	・母子保健事業 ・夢・未来プロジェクト2030事業 ・部活動振興事業
● 高齢期の身体機能の老化抑制のため、身近な場所で地域資源を生かし、心身の状況に応じた運動の機会等を提供します。	・地域力強化推進事業

#### ■基本事業2 社会環境の質の向上

事業内容	主な事業
● 住み慣れた自治会単位を基本に、地域の生活支援体制構築や運動を通じた地域コミュニティの活性化を図ります。	・地域力強化推進事業
● 自然に健康になれる環境づくりや、日常生活で「健康への気づき」を得る機会の創出等により、健康への関心が低い層も含めた市民の健康維持・増進を図ります。	・健康づくり事業 ・地域力強化推進事業

#### ■基本事業3 ライフコースアプローチの構築

事業内容	主な事業
● 世代別・地域別に応じた効果的な健康づくりを持続発展的に推進する仕組みを構築します。	・健康づくり事業

### 4 成果指標

#### ■健康寿命の延伸（平均自立期間の延伸：要介護2以上）（歳）※上段：男性、下段：女性

実績値（年度）					目標値（年度）				
令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)
78.8	78.9	80.0	80.5	80.8	80.9	81.0	81.1	81.2	81.3
83.4	83.8	84.0	83.9	84.4	84.5	84.6	84.7	84.8	84.9

